

第1編 衆議院議員総選挙及び  
最高裁判所裁判官国民審査

# 第1章 衆議院議員総選挙

## 1. 選挙長及び同職務代理者

選挙区	選挙長		職務代理者	
	住所	氏名	住所	氏名
福岡県第1区	福岡市中央区今川1丁目2番34号	田辺 俊明	太宰府市青山1丁目32番6号	中島 孝之
福岡県第2区	宗像市大字田熊790番地の19	花田新太郎	北九州市八幡西区上の原2丁目2番45号	柴田 国臣
福岡県第3区	久留米市荒木町荒木1701番地の1	近藤 卓雄	久留米市青峰2丁目20番28号	原 圭吾
福岡県第4区	北九州市門司区大里東1丁目2番13号	伊沢 国男	北九州市小倉北区中井浜3番3号	荻原 康男

## 2. 立候補者に関する調

### 第1区

届出 順位	届出 年月日	届出 の別	候補者						
			氏名	性別	本籍	住所	生年月日	所属党派	職業
1	平成5年 7月4日	本人 届出	お太 田 誠 一	男	福岡県福岡市 早良区城西1 丁目72番地	福岡県福岡市 早良区城西1 丁目5番11号	昭和20年 10月30日 (満47歳)	自 民 党	団体役員
2	平成5年 7月4日	本人 届出	やま 崎 たく 拓	男	福岡県福岡市 南区高宮3丁 目22番	福岡県福岡市 南区高宮3丁 目22番3号	昭和11年 12月11日 (満56歳)	自 民 党	政党役員
3	平成5年 7月4日	本人 届出	かんざき 武 法 (神崎武法)	男	福岡県福岡市 南区高宮5丁 目7番	福岡県福岡市 南区高宮5丁 目8番8号	昭和18年 7月15日 (満50歳)	公 明 党	弁 護 士
4	平成5年 7月4日	本人 届出	やまさき ひろたろう (山崎廣太郎)	男	福岡県福岡市 南区長住4丁 目4番	福岡県福岡市 南区長住4丁 目4番7号	昭和16年 9月3日 (満51歳)	日本新党	団体役員
5	平成5年 7月4日	本人 届出	ほん じょう いさお (本庄 庸)	男	大分県杵築市 大字本庄1334 番地	福岡県福岡市 早良区飯倉7 丁目26番17号	昭和12年 6月22日 (満56歳)	日 共 産 党	医 師
6	平成5年 7月4日	本人 届出	なら 崎 弥之助 (榎崎弥之祐)	男	福岡県福岡市 博多区中呉服 町79番地の2	福岡県福岡市 東区名島3丁 目28番18号	大正9年 4月11日 (満73歳)	社会民主 連 合	無 職
7	平成5年 7月4日	本人 届出	やま ぐち みる 実	男	福岡県大野城 市下大利団地 71番地の1	福岡県太宰府市 都府楼南3丁目 24番11-104号	昭和24年 5月26日 (満44歳)	無 所 属	自 動 車 整 備 業
8	平成5年 7月4日	本人 届出	まつもと 本 り ゆう 龍 (松本 龍)	男	福岡県福岡市 東区馬出1丁 目1番	福岡県福岡市 東区馬出1丁 目3番3号	昭和26年 5月17日 (満42歳)	日 社 会 党	団体役員

## 第 2 区

届出 順位	届 出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			氏 名 ふり がな	性別	本 籍	住 所	生年月日	所属党派	職 業
1	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	あそう 太郎 (麻生 太郎)	男	福岡県飯塚市 大字 柏 の 森 214 番地	福岡県飯塚市 大字 柏 の 森 214 番地	昭和 15 年 9 月 20 日 (満 52 歳)	自 民 党	会社重役
2	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	いわた 順 介 (岩田 順介)	男	福岡県嘉穂郡 穂波町大字小 正 421 番地	福岡県嘉穂郡 穂波町大字小 正 422 番地	昭和 12 年 7 月 28 日 (満 55 歳)	日 本 社 会 党	社会 党 福岡県本部 副委員長
3	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	ひがし 順 治 (東 順 治)	男	福岡県北九州 市戸畑区元宮 町 155 番地	福岡県北九州 市八幡西区京 良城町 10 番 36 - 202 号	昭和 21 年 10 月 6 日 (満 46 歳)	公 明 党	政党役員
4	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	小 沢 和 秋	男	東京都国立市 東 4 丁目 25 番 地の 13	福岡県北九州 市八幡東区尾倉 3 丁目 1 番 24 号	昭和 6 年 9 月 15 日 (満 61 歳)	日 共 産 党	政党役員
5	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	み 三 原 朝 彦	男	福岡県遠賀郡 遠賀町大字鬼 津 3605 番地	福岡県遠賀郡 遠賀町大字広 渡 1819 番地の 4	昭和 22 年 5 月 23 日 (満 46 歳)	新 さ き が け 党	団体職員
6	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	きたはし 健 治 (北 橋 健 治)	男	福岡県北九州 市八幡西区則 松 7 丁目 8 番	福岡県北九州 市八幡西区則松 7 丁目 8 番 1 号	昭和 28 年 3 月 19 日 (満 40 歳)	民 社 党	団体役員

## 第 3 区

届出 順位	届 出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			氏 名 ふり がな	性別	本 籍	住 所	生年月日	所属党派	職 業
1	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	かき 笠 原 忠 雄	男	福岡県大牟田 市大字新町 280 番地	福岡県大牟田 市大字歴木 325 番地 2	大正 15 年 2 月 3 日 (満 67 歳)	日 共 産 党	政党役員
2	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	こ 古 賀 ま さ ひ ろ (古賀 正 浩)	男	福岡県久留米 市櫛原町 39 番 地の 1	福岡県久留米 市櫛原町 39 番 地の 1	昭和 9 年 8 月 5 日 (満 58 歳)	新 生 党	団体役員
3	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	ごんどう 恒 夫 (権 藤 恒 夫)	男	福岡県久留米 市高良内町 3802 番地の 53	福岡県久留米 市高良内町 3802 番地の 53	昭和 5 年 3 月 23 日 (満 63 歳)	公 明 党	政党役員
4	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	ほそや 治 通 (細 谷 治 通)	男	福岡県大牟田 市大字吉野 680 番地の 1	福岡県大牟田 市不知火町 2 丁目 160 番地 の 2 コアマン ション不知火 703 号	昭和 14 年 6 月 19 日 (満 54 歳)	日 本 社 会 党	政党役員
5	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	なか 村 てるお (中 村 晃 生)	男	福岡県大川市 大字鐘ヶ江 479 番地	福岡県大川市 大字鐘ヶ江 122 番地の 1	昭和 22 年 3 月 23 日 (満 46 歳)	無 所 属	団体役員
6	平成 5 年 7 月 4 日	本人 届出	こ が 一 成 (古賀 一 成)	男	福岡県柳川市 大字坂本町 11 番地の 10	福岡県柳川市 大字坂本町 11 番地	昭和 22 年 7 月 30 日 (満 45 歳)	自 民 党	政策研究 財団理事

7	平成5年 7月4日	本人 届出	こ 古 賀 誠 まこと	男	福岡県山門郡 瀬高町大字上 庄26番地	福岡県大牟田 市浜町1番地 の11ローレル ハイツ405号	昭和15年 8月5日 (満52歳)	自 民 党 由 党	団体職員
8	平成5年 7月4日	本人 届出	しまづ 尚 純 なまづ しょう じゅん (島津尚純)	男	福岡県久留米 市本町320番 地	福岡県筑後市 大字上北島 171番地の1	昭和20年 1月1日 (満48歳)	民 社 党	団体役員

#### 第 4 区

届出 順位	届 出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			氏 名 りやう た	性別	本 籍	住 所	生年月日	所属党派	職 業
1	平成5年 7月4日	本人 届出	たけだ 良 太 (武田良太)	男	福岡県北九州 市戸畑区元宮 町9番地	福岡県北九州 市小倉南区城 野3丁目12番 2号	昭和43年 4月1日 (満25歳)	自 民 党	政 治 家 秘 書
2	平成5年 7月4日	本人 届出	み 三 浦 久 み さん けい ちゅう 久	男	福岡県北九州 市小倉南区南 若園町325番 地の13	福岡県北九州 市小倉南区南 若園町2番7号	昭和6年 1月1日 (満62歳)	日 共 産 党	党中央委員 弁 護 士
3	平成5年 7月4日	本人 届出	じ み 庄 三 郎 (自見庄三郎)	男	大分県中津市 大字東浜647 番地	福岡県北九州 市小倉北区常 盤町5番8号	昭和20年 11月5日 (満47歳)	自 民 党	医 師
4	平成5年 7月4日	本人 届出	やま 本 幸 三 やま ほん さい さん	男	福岡県行橋市 行事5丁目 437番地の10	福岡県行橋市 行事5丁目 10番5号	昭和23年 8月8日 (満44歳)	新 生 党	九州国際 大学講師
5	平成5年 7月4日	本人 届出	ひろ 友 和 夫 (弘友和夫)	男	福岡県北九州 市小倉北区魚 町1丁目186 番地	福岡県北九州 市小倉南区下 石田2丁目3 番12号	昭和19年 8月17日 (満48歳)	公 明 党	政党役員
6	平成5年 7月4日	本人 届出	う 植 田 義 明 う え だ ぎ ゃう 明	男	福岡県行橋市 大字稲重2437 番地	福岡県北九州 市小倉北区赤 坂2丁目12 番53号	昭和20年 1月10日 (満48歳)	日 本 新 党	党 役 員
7	平成5年 7月4日	本人 届出	なか 西 せき 介 (中西績介)	男	福岡県田川郡 香春町大字採 銅所3283番地	福岡県田川郡 香春町大字採 銅所3283番地	大正15年 2月6日 (満67歳)	日 社 会 党	団体顧問

### 3. 当選人に関する調

#### 第 1 区

当 選 年 月 日	当選告示 年 月 日	当選証書 付 年 月 日	得 票 数	氏 名	住 所	職 業	生年月日
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	231,720.821	山崎廣太郎	福岡県福岡市南区長住 4丁目4番7号	団体役員	昭和16年9月3日 (満51歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	160,585.146	山崎 拓	福岡県福岡市南区高宮 3丁目22番3号	政党役員	昭和11年12月11日 (満56歳)

平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	141,751	神崎 武法	福岡県福岡市南区高宮 5丁目8番8号	弁 護 士	昭和18年7月15日 (満50歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	132,130	太田 誠一	福岡県福岡市早良区城 西1丁目5番11号	団体役員	昭和20年10月30日 (満47歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	120,668	松本 龍	福岡県福岡市東区馬出 1丁目3番3号	団体役員	昭和26年 5月17日 (満42歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	107,302	榑崎弥之祐	福岡県福岡市東区名島 3丁目28番18号	無 職	大正 9年 4月11日 (満73歳)

## 第 2 区

当 選 年 月 日	当選告示 年 月 日	当選証書 付 与 年 月 日	得 票 数	氏 名	住 所	職 業	生年月日
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	101,080	麻生 太郎	福岡県飯塚市大字柏の 森214番地	会社重役	昭和15年 9月20日 (満52歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	100,201	三原 朝彦	福岡県遠賀郡遠賀町大 字広渡1819番地の4	団体職員	昭和22年 5月23日 (満46歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	97,123	北橋 健治	福岡県北九州市八幡西 区則松7丁目8番1号	団体役員	昭和28年 3月19日 (満40歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	82,821	東 順治	福岡県北九州市八幡西 区京良城町10番36-202号	政党役員	昭和21年10月 6日 (満46歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	78,731	岩田 順介	福岡県嘉穂郡穂波町大 字小正422番地	社 会 党 福岡県本部 副委員長	昭和12年 7月28日 (満55歳)

## 第 3 区

当 選 年 月 日	当選告示 年 月 日	当選証書 付 与 年 月 日	得 票 数	氏 名	住 所	職 業	生年月日
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	94,366.104	古賀 正浩	福岡県久留米市櫛原町 39番地の1	団体役員	昭和 9年 8月 5日 (満58歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	90,980.302	古賀 誠	福岡県大牟田市浜町1番地 の11ローレルハイツ405号	団体職員	昭和15年 8月 5日 (満52歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	68,502	権藤 恒夫	福岡県久留米市高良内 町3802番地の53	政党役員	昭和 5年 3月23日 (満63歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	64,972	細谷 治通	福岡県大牟田市不知火町 2丁目160番地の2コア マンション不知火703号	政党役員	昭和14年 6月19日 (満54歳)
平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	平成5年 7月21日	59,263.538	古賀 一成	福岡県柳川市大字坂本 町11番地	政策研究 財団理事	昭和22年 7月30日 (満45歳)

#### 第 4 区

当 選 年 月 日	当選告示 年 月 日	当選証書 付 年 月 日	得 票 数	氏 名	住 所	職 業	生年月日
平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	98,362	山本 幸三	福岡県行橋市行事 5 丁 目 10 番 5 号	九州国際 大学講師	昭和 23 年 8 月 8 日 (満 44 歳)
平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	85,652	自見庄三郎	福岡県北九州市小倉北 区常盤町 5 番 8 号	医 師	昭和 20 年 11 月 5 日 (満 47 歳)
平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	70,998	弘友 和夫	福岡県北九州市小倉南 区下石田 2 丁目 3 番 12 号	政党役員	昭和 19 年 8 月 17 日 (満 48 歳)
平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	平成 5 年 7 月 21 日	69,399	中西 績介	福岡県田川郡香春町大 字採銅所 3283 番地	団体顧問	大正 15 年 2 月 6 日 (満 67 歳)





平成5年7月18日執行  
衆議院議員総選挙  
(福岡県第一区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
公明党公認

## かんざき武法

(50歳)

怒りが流れを変え、  
名ばかりの自由と  
民主主義を旗印に  
生き延びてきた  
自民党は  
政治改革を挫折させ  
国民にワソをつき、  
当然ながら分裂した。  
聞はず、聴を求め、  
地から湧き出した声が  
権力の横暴を圧倒する。  
民衆が主役の時代、  
人間が主役の世紀へ、  
日本の政治の  
変革の、真ん中から  
今、清新な陽が昇る。  
世界が注目する中で、  
夜明け、来る。

## 夜明け、来る。

### 新時代のド真ん中

世界は目まぐるしいスピードで動き、人間中心の時代へと向かっています。  
私は、湾岸問題での九十億ドル追加支援、PKO協力法案審議に全力を注ぎ、この間、カンボジアを訪問、ついに閣内閣を離れて、人間中心の時代の到来を強く実感いたしました。

### 日本のド真ん中

今日までの自民党政治のもと、経済、社会の仕組みは、あまりにも古く、政治腐敗は極致に達しています。  
私はこの半年、改革派の結集を目指し、行動と対話を繰り返してきました。そして、「自民党にはもはや日本の政治は任せられない」という点で意見の一致を見ました。

### 人間のド真ん中

今回の選挙は、政治改革と政府再編を成し遂げるための選挙です。それは、政治と汚い金の問題に決別し、みなさまの生活を守り、豊かさが感じられる社会を築く戦いでもあります。  
私は、新しい政治のもとで、お年寄りや安心して暮らせる福祉社会、子供が伸び伸びと育つ教育などを、ぜひ実現したいのです。

**かんざき武法の略歴**  
昭和37年7月 中津市生まれ  
昭和40年4月 東京大学法学部卒業  
昭和41年4月 衆議院議員補選当選  
昭和42年12月 外務省出向(駐米、駐欧)の正使(派遣)  
昭和45年12月 法務省監獄局長、内閣審判官  
昭和50年12月 法務大臣(中国訪問)

昭和55年7月 法務省副官長(法務省法制審議会幹事)  
昭和56年10月 憲法改正推進本部(憲法改正推進部長)  
昭和57年10月 衆議院議員補選当選  
昭和58年12月 衆議院議員初当選(公明党)  
昭和60年12月 衆議院議員補選当選(公明党)  
昭和61年12月 衆議院議員補選当選(公明党)  
昭和62年12月 衆議院議員補選当選(公明党)

生まれ変わる政治の旗手に

## やっぱり拓さん



## 山崎拓

(56才)

衆議院議員候補者 自由民主党公認

衆議院が解散されました。東京サミットが開催される大事な時期に政治空白期が出来た。先行き不透明な嵐への最後への政治不信が燃え盛ることとなり、政治不信を煽る輩をなやませ、まことに遺憾を感じ、責任と誇りを深くお詫び致します。

### 真の政治改革を求めます。

さて、このたびの政治改革競争の中、国民の信頼を担い、政治改革の改革者として政治改革だと言った点であります。選挙制度の改革は政治改革の第一歩です。選挙制度の不正審判や脱税と選挙制度とは関係ありません。それは政治家の精神の問題であり、権力の長期化と集権(一党支配)との中の一派支配による腐敗現象だと思えます。その意味では、羽田田小沢グループの脱党による政界再編成は、政治の現状を打破し、将来の政治改革を可能ならしめることとして、肯定的に評価出来ます。ただし、今日までの自民党の中核に金丸氏側近でもった新生党のリーダーは、改革派の旗印をかかげず、あくまでも政界再編成の捨て右になる覚悟で、新政治勢力結集に取り組みたいと思えます。そして、今回の政治改革競争を行うことは、選挙制度よりもむしろ腐敗防止法の創案、首相公選制度の実現に重点を置くべきです。

### 私は以上の様な基本的な考え方をもち、今日から不利であろうと時代の風潮押し流され、引退を政治改革の先頭にも自ら率先して大進歩を歩む決意です。

### 経済風気対策を積極的に推進します。

景気回復は未だ予断を許さない状況にあります。最近の急激な円高の影響も懸念されています。今後の景気の是取りにかんじ確たるものとして、いかんが重要な課題です。物価の安定を留意しながら持続的な成長を図るべき公共事業の推進や住宅対策など適切かつ機動的な経済運営を行い、それらを地域経済の活性化と生活大躍進に結びつける努力をいたします。

### 世界に貢献する日本を実現します。

東西冷戦後の国際秩序の確立のため、日本が積極的に関与しなければならぬ時代が訪れました。従来のように経済力を背景に力を出し、行をたくましく、行をたくましく、世界相変わらず民族紛争や高地紛争が絶えません。和平実現のため、国連の期待も高まっています。日本も国連を軸とし、国際協調に積極的な役割を果たさねばなりません。

### (私の政策)

- 厳しい環境保護に反対した小企業集積地の展開
- 能力のある林水産業を活性化し、山村の確立
- 新しい時代に対応するよう、いろいろの教育の推進
- 高齢化社会に対応する年金、医療、福祉の充実
- 公共投資基本計画の策定、新社会資本の創設
- 豊かさを享受できる生活大躍進の実現
- 地方分権を奨励するものとしての推進
- 人と地球にやさしい環境保全社会の創設

### (私のあゆみ)

- 昭和40年 福岡県立桜宮高等学校卒業
- 昭和44年 早稲田大学法学部卒業
- 昭和45年 福岡県議会議員選挙初当選
- 昭和47年 衆議院議員総選挙に初当選
- 昭和48年 以降連続7回当選
- 昭和53年 厚生政府次官
- 昭和55年 防衛政府次官
- 昭和56年 内閣官房副長官
- 昭和60年 衆議院議員補選当選
- 昭和61年 委員長
- 平成元年 大蔵大臣、防衛庁長官
- 平成3年 建設大臣
- 平成5年 首相公選制を考へ国会議員の会長



平成5年7月18日執行  
衆議院議員総選挙  
(福岡県第一区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

## 企業・団体献金の禁止で 金権腐敗の根を絶つ 真の政治改革を



衆議院議員候補者  
日本共産党公認  
ほんじょう

### 本庄いさお

(56歳)

金丸型政党と手を結ぶニセ「改革」では、新しい政治は生まれません。

「金権政治なくせ」の願いをすりかえて、自民党は小選挙区制をこりおし、四割台の得票で九割以上の議席を占め、企業献金は一律にふやし、消費税率の引き上げから憲法改正まで自由に行うとしたのです。こんな自民党にすりよってニセ改革をすすめたのが社会・公明・民社・社民連、日本新党、金権腐敗の大手と一企業献金の禁止は棚上げして、金丸型政治の羽田・小沢新生党と手を結ぶ「改革」政界再編一では新しい政治は生まれません。私は、企業献金の禁止、定数法本改正で金権腐敗政治を一掃します。

医療・福祉を守りぬぎます。

私は、医師として三十年間活動する中で、「政治を変えなければ、国民のいのちも健康も守れない」と痛感してきました。お年寄りの医療費有料化、病院からお年寄りを追い出す差別医療、高すぎる国保料(税)など、自民党と社民、社民連などの協力で賛成で医療制度が大きく改悪されました。私は、何よりも高齢化社会へむけ、国民本位の医療や福祉行政の確立に力をつくします。

平和憲法をまもりまします。

私は、小学校五年の時、六月十九日の福岡大空襲を体験しました。「再び戦争は許さない」との思いで、被爆者診療や反核・平和運動に取り組んできました。日本共産党は、党創立の当初から、侵略戦争反対、主権在民、男女平等などを主張してきました。戦後憲法に明記され、その正しさと先見性が見事に証明されました。「自民党などが、日本共産党を「時代おくれ」などとというは、悪政を国民に押しつけたにすぎません。私は、平和憲法をまもり、海外派兵を許しません。連年の横暴とたたかいぬいた自主独立の党反戦・平和つらぬき71年 日本共産党

#### 略歴

百道中、修成館高校、九大医学部卒。宮田町、現大橋診療所所長、千鳥橋病院長。現在、福岡スモン基金理事、非核の政府を求める福岡県人会常任世話人、福岡県民主医療従事者連合会理事、千鳥橋病院総院長

#### 私の公約

- 企業・団体献金の禁止、定数法本改正で金権政治一掃
- 所得増徴、消費税率止
- 老人差別医療の撤廃、国保料(税)引き下げ
- 大企業中心の社会から家庭と人間、緑と自然をまもる
- コメ輸入自由化阻止
- 人工島計画を中止し、博多湾の自然をまもる
- 平和憲法をまもり、海外派兵を許さない

#### 期待します

福岡県知事 奥田八二  
前衆議院議員 鎌山博  
福岡県知事 寿岳肇子  
福岡県知事 花沢徳衛



衆議院議員候補者  
ヤマぐち  
無所属

### 山口実

(44歳)

#### 一、国会議員の監視役

ロッキード事件から佐川事件にいたるまで、相つた政治腐敗に対する国民の政治不信を挽回すべく、国会で百七時間におよぶ審議をしたにも拘らず政治改革は遂げられず、この政治改革の出発点には、勿論憲法改正の純粋な力に不足もありました。さうして野党の国会議員が「国政は国民の信頼を信託しているものである」という憲法の本質、政治の原点を忘れ、私益を公益に優先させたことにより、責任があります。そこで政治改革を実現するには、何よりも国会議員のモラルをたたくことが先決であり、無能な世襲議員や利権あさり議員の行状を内部から監視政治にあぐらをかき、国政に責任を負えない議員を、国会議員の行動を内部から監視政治の監視役の国会議員が是非必要であると痛感する次第であります。

#### 二、高齢者対策の重視

現在わが国の六十五以上の高齢者の人口は、約一四九〇万人で総人口の一二％を占めており、三〇年後には三〇％に達し、日本は世界で最も高水準の高齢化社会になります。特に問題になるのは老人痴呆症ですが、これは老人一人一人の割合で増え、しかもこの老人痴呆症の患者を介護する施設と看護人が全く不足している状態であり、今すぐにも国と地方行政が一体となり、老人痴呆特別室を設け、老人痴呆症の施設作り、介護人、看護婦の育成を急ぐべきであります。そしてこれらの資金は、年間二兆円以上も無駄に使われている国保料と国保料をどうしようか。

#### 三、同和行政の見直し

日本の社会に残っている封建的差別をなくし、国民すべてが平等に融和し、自由で豊かな生活を営むことの出来る社会は、是非実現しなければなりません。このため昭和四四年に同和対策特別法が設けられ、財政的措置により同和地区の生活環境が改善されてきました。しかし同和地区におよぶ同和対策特別法が生きていない状態であり、この二、三年間に同和地区におよぶ同和対策特別法が生きている状態をなくすための同和対策特別法に、新たな差別を盛り込んでおいてはなりません。しかもこの同和対策特別法は、新たな差別を生むという逆差別の手段が盛り込まれています。この同和対策特別法は、同和地区におよぶ同和対策特別法が、同和地区の生活環境を改善するのではなく、同和地区の生活環境を悪化させておいてはなりません。この同和対策特別法は、同和地区におよぶ同和対策特別法が、同和地区の生活環境を改善するのではなく、同和地区の生活環境を悪化させておいてはなりません。この同和対策特別法は、同和地区におよぶ同和対策特別法が、同和地区の生活環境を改善するのではなく、同和地区の生活環境を悪化させておいてはなりません。

#### 四、米の自由化反対

コメは日本人にとって、単なる農産物、単なる食糧ではありません。コメは日本人の命であり、文化的価値を付与されています。現在食糧の自給率は先進国中、日本が最長の三〇％に低下しています。これでは日本の食糧安全保障が崩壊してしまいます。食糧安全保障を守るため、コメだけは自給していくのが、子孫に代わって私たちが責任を負わなければならないのです。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成5年7月18日執行

# 衆議院議員総選挙

(福岡県第二区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

## 政治改革実現の新しい政権を



衆議院議員候補・社会党公認

# いわた 順介

(55歳)

あなたの一票が、今の政治を変え、政権交代を現実のものとし、カネとウソの自民党政権をこの選挙で終りにしなければなりません。社会党を中心にした非自民の新しい政権で、企業・団体献金の禁止、透明性の確保、違反者の公明懲罰、遺産制の強化を定め、腐敗と汚職を根絶します。また、民権を反映する比例代表制を軸とした選挙制度を確立します。

あなたが「動かし、つくる」政治を共に作りましょう。

### ●政治改革

自民党の一元支配は、官財の癒着を生み、政治を金まみれにしました。いま必要な政治改革の第一歩は、政権の交代です。新しい政治勢力の結集が日本の政治を変えます。

### ●地方分権

21世紀の新しい社会を創るキーワードは「地域主権」です。環境平和と人権が尊重された自立する地域社会づくりを進めるため、生活者主体の政治、国民が主役の政治を実現します。

### ●地域の将来像

競争と効率化で偏った故郷を都市と田原の機能を保持し、居住・産業・文化のバランスのとれた、緑豊かな個性あふれる田原都市に再生します。まず石炭関連法の強化、環境基本法、部会解散基本法、障害者基本法を制定します。

### ●いわた順介の経歴

1937年福岡県須賀町生まれの55才。若狭小学校、新築中学校、飯塚商業高校、西日本短期大学を卒業。福岡県庁議員を経て90年の総選挙で初当選。国会では労働委員会（理事）、石炭対策特別委員会に所属。社会党第一、第二、第三シャドークビネットに入閣。党改革推進、ニューウェーブの全代表幹事。

## 活力ある明るい郷土をめざして!



自民党公認・農政連推薦

# あそそう 太郎

(52歳)

### 信頼される政治をめざして!!

あそそう太郎は自民党内の有志によって結成された「政治改革推進連絡協議会」の代表幹事として政治改革を積極的に推進し、宮沢総理にも決断と実行を進言し続けてまいりました。

しかし政治改革論議が党利党略、個人的利害等に左右され、皆さまのご期待に答えられなかったのは残念です。

しかしあそそう太郎は、決してあきらめません。「信頼される政治を回復するためには、政治家自身が痛みを伴う自己改革しか道がない」と決意を新たに、政治改革の実現に情熱を燃やし邁進してまいります。

### 14年間の実績で

◆石炭対策特別委員会常任幹事  
◆自治体関係者の代表  
◆九十九州国政調査会副会長  
◆自治体関係者の代表  
◆北九州国政調査会副会長  
◆北九州国政調査会副会長  
◆北九州国政調査会副会長

### 明日へ新たな奮闘!

21世紀に向け確実な一歩を、政治改革の実現に全力で取り組むとともに信頼される政治をめざします。

◎北九州国政調査会副会長及び学術研究都市構想の実現をめざします。

◎新北九州空港の早期建設と国際線の電化複線化、新幹線建設の推進をめざします。

◎米の安易な自由化に絶対反対します。

◎総合農林政策の推進と中小企業の振興育成に努めます。

◎スポーツの振興と青少年の健全育成、高齢化社会に対応した福祉政策の充実、地域医療の確立を進めます。

### あそそう太郎 略歴

(昭和15年9月6日生)	福岡県大野城町	平成2年12月	衆議院石炭対策特別委員会委員
昭和20年3月	学術調査会調査員、スタンフォード・ロンドン大学学術調査員	平成3年11月	衆議院外務委員会委員
昭和40年5月	新企業メメント社長	平成5年1月	衆議院石炭対策特別委員会委員、自民党外務部会長、JF九州労働政策・建設化促進委員会副委員長、新七九州労働政策促進委員会委員、政治改革推進連絡協議会代表幹事
昭和54年10月	日本青年会福岡支部長		
昭和56年6月	衆議院選挙区出陣、初当選		
昭和57年11月	自民党福岡支部長		
昭和60年11月	文芸春秋社理事		
平成2年2月	自民党文芸部会長		
平成2年8月	福岡県工務部副会長		

絡りしません!  
**政治改革の炎**

## きたはし健治は一貫改革派です



衆議院議員候補者・民社党公認  
日本新党支持・平成維新の会推せん  
**きたはし健治**  
けんじ

(40才)

### 私の約束

- 真のゆとり、豊かさを実感できる「生活先進国」をつくれます。また、年金・医療・住宅問題の解決にとりくみます。
- 新幹線駅・道賀川新橋・200号バイパスの建設をはじめ、北九州・博多間の交通網を整えます。
- 人工スキー場・森林公園・野鳥の森・フィッシングセンター施設など、ファミリーで楽しめる街づくりをめざします。
- パート納税・学費保育・育児休業法などを改正、女性がもっと社会で活躍できるよう、男女共同参加型社会の実現をめざします。
- 教育環境の整備と健全な青少年の育成に努めます。
- 次世代に美しい地球を残すため、環境問題に真剣にとりくみます。
- 中小企業の人材確保やハイテク企業団地の建設など、安定した地域社会づくりの先頭に立ちます。

### 私の決意

今、国政は揺らごうとする中で、絶望的な政治不信が日本中に渦巻いています。今こそ、自民党長期独裁政権に終止符を打つ時が来たのです。既成政党の垣根を越えリベラルな改革派が歴史的な大団圓に向けて勇気ある一歩を踏み出すことにより、勝利をせよと、その結果に成功するならば必ず日本の政治は驚くと喜びを感ずるでしょう。

わたしは、真実の改革を切望する市民の皆様の先頭に立ち、ついでに、九州の一角から国政刷新の疾風驟雨を起すべく、最善を尽くす決意です。

### プロフィール

昭和28年生まれ、東京大学卒業後、昭和40年に熊本県立社会福祉事務所に入り、政界づくりに専念。昭和60年衆議院議員に初当選。平成2年衆議院議員に再選。現在、衆議院議員、議員秘書として活動中。本籍・現住所は北九州八幡区。奥平の愛称で知られる。

## 今、変わる日本の政治 あなたが、変える。

## 本物の政治改革で、憲法、暮らし守る新しい日本を



衆議院議員候補者  
日本共産党公認  
**小沢和秋**  
あき

(61歳)

### 「企業・団体献金の禁止こそ政治改革の原点」

国民は、金丸事件など知らぬ間に怒りを燃やさせ、金権政治・掃をこそ強く求めてきました。ところが自社の各党は、金権政治の原因である企業・団体献金の禁止をタナ上げ、自民党に議席の独占を許す小選挙区制導入に問題をすり変えたのです。

### 「第二金丸党」では政治は変わらない

それが国民世論の批判で失敗に終わると、今度は政界再編の大合唱です。しかし、自民党から割れた「第二金丸党」も小選挙区制、憲法改悪を目標としており、こうした自民党と同じ路線に立った勢力と社公民がいっしょになっても日本の政治がよくなることは明らかです。

### 金権腐敗の根を断ち 真の改革の道、つらぬきます

私、小沢和秋は、金権腐敗を断ち切るために企業・団体献金を直ちに禁止する政治を実現するとともに、憲法を守り、海外派兵反対、人権と福祉の尊重など、憲法を平和・暮らしに生かす真の改革の道をつらぬきます。

こんなことが日本の政治をよくなるために、清潔一番、唯一の革新、小沢和秋を、皆様のお力でぜひ国会に送っていただきますよう心からお願い申し上げます。

### 日本共産党はソ連の横暴と三十年間たたかいつづけた、自主独立の党です

日本共産党は、戦前の暗黒時代から侵略戦争反対、主権在民を掲げてきたた一つの政党です。また、自主独立の党として、ソ連の横暴をたたき、論議・色争、全島島の返還を要求、アメリカに対しては、圧力をねのこす輸入自由化を許さずがんばっています。

### 私の公約

- 一、金権腐敗政治を一掃するため、企業団体献金を禁止
- 一、消費税率止、減税と中小企業対策の強化で不況打開
- 一、大企業中心の社会から、家庭と人間・緑と自然をとりもどす
- 一、軍事費削減で年金や高齢者福祉の充実、国保料引き下げ
- 一、航空復旧促進、篠栗線復活
- 一、電化実現
- 一、コメの輸入自由化に反対
- 一、日本の農業を守る
- 一、憲法を守り、海外派兵に反対

### 実績・実行力抜群の 小沢さんを推薦します

金権腐敗追及はもちろん、中小業者のための低利融資の実現、航空復旧促進、自然を破壊する芦屋リゾート計画を白紙に戻させた活動等々、国政と郷土をむすんでの小沢さんの奮闘、実績は枚挙に及ばず。

真の政治改革のためにも、北九州・筑豊のためにも、なくてはならない政治家です。

小沢和秋の経歴、東京大学卒業、新日本製鐵、議員秘書、衆議院議員、衆議院議員三期



衆議院議員候補者  
公明党公認

## ひがし順治

(46歳)

新しい、日本の暮開けに新しい政權で新しい政治を!!

「よよよ、日本の新しい時代の夜明けが到来しました。この時こそ、「民衆の時代」の幕開けにほかなりません。」

自民党の長期単独政権のなかで築かれた構造的な金権腐敗政治。金にまみれ国民不在の政治の横行などが続じてきました。

今、時代の方を打ち破る時。そして、政治の方こそ真っ先に打ち破らなければならぬのです。

私ひがし順治は新しい時代を切りひらくためすべての情熱を傾けて、「庶民が主権の政治」実現に挑戦してまいります。

# 時代のカラをやぶる!

「ひがし順治は本気で挑戦いたします。」

「政治改革を断行し、自民党に代わる新しい政權をつくりま

す。」

「サラリーマンを中心とした所得税減税、生活関連公共投資

の拡大で景気回復と安定成長を実現します。」

「暮らせる年金、患者本位の国民医療、行き届いた介護体制

を実現します。」

「女性の地位の向上、及び、家族介護と職業生活が両立でき

る「介護休業法」の早期制定に努めます。」

「軍縮、P.K.O.D.Aの推進で、世界から信頼される日本

を築きます。」

「北九州、筑豊地域の活性化に全力で取り組みます。」

①北九州の産業構造の転換を促進し、国際都市、教育都市

テクノ都市の建設を進めます。

②北九州市黒崎副都心づくり推進と、駅間交通渋滞解消の

ため、国道3号線黒崎バイパスの早期建設を進めます。

③旧産炭地域振興のため、早期鉱害復旧、産業線の電化、

緑地化の早期着工を推進します。

④新幹線駅舎の設置、国道など幹線道路の整備等を進め

ます。

⑤郷土のきれいな水と空気豊かな緑を二十世紀へ残します。

⑥水と緑に親しめる文化スポーツセンター施設を作ります。

⑦私生活の充実と、河川敷の有効利用を図ります。

⑧水と緑に親しめる文化スポーツセンター施設を作ります。

⑨水と緑に親しめる文化スポーツセンター施設を作ります。

⑩水と緑に親しめる文化スポーツセンター施設を作ります。

⑪水と緑に親しめる文化スポーツセンター施設を作ります。



衆議院議員候補者  
新党さきがけ公認 農政連推薦

## 三原朝彦

(46歳)

政治の流れを  
変えよう

政治改革でわかり易い  
清潔な政治を。

国際都市北九州の実現。

女性の地位向上と  
個性重視の教育。

豊かさを感じる農業経営の確立。

中小企業に充実した保護育成。

医療・年金制度等福祉の充実。

旧産炭地坑壁に  
ハイテク事業の誘致。

夢あふれるまちづくりを。

Jリーグの誘致や、国際技術祭の開催など。

若き情熱で  
新しい政治を  
実現します。

政治は確かに動いています。自由主義が社会

主義かの思想対決は終わりました。そして私達

一人一人が自由な選択の中で責任を持って公正

な政治をする人材をさがしています。不信の政

治から信頼の政治へ、今こそ私達は古い家を離

れ新しい家を建てねばなりません。

私は自民党を離党し、新党「さきがけ」の一

員としてこれからは皆さんの信頼と支援をより

所に質の高い実のある国家（質実国憲）の建設

を自ざし力一杯行動します。大樹の陰での安逸

から灼熱の砂漠に飛込む心境ですが、皆さんの

理解と協力で必ずや私の行動が日本の政治の変

革の起爆力になると信じます。絶大な支援を  
心からお願い致します。

私 の 経 歴

昭和二十二年五月 福岡県選挙区選管に在る。

昭和四十二年三月 福岡県立東高等学校卒業

昭和四十七年三月 一橋大学法学部卒業

昭和五十二年九月 衆議院議員（三原朝彦）  
昭和五十二年十月 衆議院議員（三原朝彦）  
昭和五十八年三月 北九州青年経営者会に入会  
昭和六十二年七月 衆議院議員初当選 以来、社会  
労働委員会委員、石炭対策特別  
委員会委員、安全保障特別委員  
会委員、歴任

平成5年7月18日執行  
衆議院議員総選挙  
(福岡県第二区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

# 投票日 7月18日

## 投票用紙は

衆議院議員総選挙…桃色の紙に **黒刷り**

最高裁判所裁判官国民審査…白色の紙に **赤刷り**

です。

投票できる時間は…原則として午前7時から午後6時までです。

平成5年7月18日執行  
衆議院議員総選挙  
(福岡県第三区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
公明党公認

## こんどつ恒夫

つねお (63才)

時代は大きく変わろうとしています。

東西冷戦構造は崩壊し、わが国では、「55年体制」といわれた自民党の長期一党支配の政治状況が音を立てて崩れ、政局は政界再編へと、一気に加速度を加えています。

今こそ、金権腐敗の政治を根絶する「政治改革」の絶好のチャンスです。

私は、この混濁と混乱の政治の「どたん場」に立って、日本の政治を変革し、政治を真に民衆の手に取り戻すため、先頭に立って頑張ります。

また、未来を託す子どもたちのために、全力で戦ってまいります。

### 「私の公約」

- 一、政治改革を断行し、清潔で活力ある民主政治を確立します。
- 一、所得増減税、生活関連公共投資の拡大などによる景気回復と中小企業の経営安定を図ります。
- 一、米の自由化に反対し、高品質・高生産性・高収益農業の推進などで農家所得の向上を図ります。
- 一、暮らせる年金、患者本意の国民医療、行き届いた介護体制を確立します。
- 一、地方主権を確立して、活力ある地域社会を築きます。
- 一、女性の地位向上と「介護休業法」制定などで安心して働ける環境を整備します。
- 一、個性・創造性をはぐくむ人間教育を展開します。
- 一、養殖技術や魚種の開発などで栽培漁業を確立するとともに、有明海を海底陥没対策を進めます。
- 一、久留米がすべり、家具などの地場産業の育成・振興を図ります。

### 「私の経歴」

- 昭和5年 福岡県生まれ。63歳
- 九州電工工学専門学校卒
- 同38年 市議会議員(二期)
- 同42年 衆議院議員(二期)
- 同51年 衆議院議員に初当選
- 衆院当選5回。衆議院交通安全対策特別委員長、党国会対策委員長、党副委員長、同九州議長、同福岡県本部長、同ボランティア活動推進委員会委員長、同地方主権特別委員会委員長。



衆議院議員候補者  
日本社会党公認

## ほそや治通

はるみち (54歳)

### 政治を語る日本が変わる。 移りを、うねりに。

今、我が国の政治は大きく変わろうとしています。四十年近く続いた一党独裁、大企業と利益重視、消費者不在の自民党政治から脱却し、新しい国民に開かれた政治への転換を固らなければなりません。私たちは、政史上かつてなく重要な総選挙に臨んでいます。

世界は、冷戦後の新しい秩序を求めて大きく揺れ動いています。日本も国際社会の中で果たすべき役割は重大です。今こそ日本の強国化、リーディングの役割にふさわしく、私は「変革」の旗を高く掲げ、大きな政策「正のある政治」を、国民とともに歩む政治を基本姿勢として、「二十一世紀に向けた、ゆとり、豊かさの実現」を、公平・公正な社会の実現に邁進してまいります。

### 私の重点施策

私は、総選挙後の国会で必ず解決しなければならぬ重要な政治課題として、次の二つの実現をお約束します。

- 一、政治改革を必ず実現し、政治への信頼回復、国民の政治参加を進めます。
- 二、公平・公正な税制を

### 二、公平・公正な税制を

サラリーマンの重税感の解消を図る「所得増減税の実現」は、まっぴらなことです。先の国会で、与野党が合意した所得増減税は、自民党によって一方的に反古にされた所業です。「傲慢」な政治以外の何ものでもありません。また、「消費税の飲食料品非課税」は、消費税全体の見直しにあわせて、公約どおり実施されることも当然であります。来年度税制改正の最重要課題として取り組んでまいります。

### 八つの目標

- 一、この目標は、私の政治活動のガイドラインであり、具体的な施策展開を通して、その着実な前進に努力してまいります。
- 一、環境にやさしい、豊かな福祉社会づくりをめざします。
- 一、政治・行政の中央集権を是正し、地方分権を進め、地方自治の確立をめざします。
- 一、地域の特徴を生かし、魅力と活力あるふるさとづくりをめざします。
- 一、国内唯一のエネルギー・石炭の維持継続をめざします。
- 一、平和・共存・軍縮の推進と積極的な国際協力をめざします。
- 一、教育の充実を全力を注ぎ、差別のない明るい社会づくりをめざします。
- 一、米の自由化に反対し、農林・水産業の振興をめざします。
- 一、女性の社会参加を進め、男女共同社会の実現をめざします。

### 私の経歴

- 一九五八年三月 福岡県大田市市生
- 一九五八年三月 福岡県大田市立高等学校卒業
- 一九六一年三月 東京大学法学部卒業
- 一九六二年三月 国鉄入社
- 一九六八年四月 日本社会党福岡県本部副委員長
- 一九八〇年八月 衆議院議員
- 衆議院議員に初当選
- 衆議院議員に再選
- 衆議院議員に三選
- 衆議院議員に四選
- 衆議院議員に五選
- 衆議院議員に六選
- 衆議院議員に七選
- 衆議院議員に八選
- 衆議院議員に九選
- 衆議院議員に十選
- 衆議院議員に十一選
- 衆議院議員に十二選
- 衆議院議員に十三選
- 衆議院議員に十四選
- 衆議院議員に十五選
- 衆議院議員に十六選
- 衆議院議員に十七選
- 衆議院議員に十八選
- 衆議院議員に十九選
- 衆議院議員に二十選
- 衆議院議員に二十一選
- 衆議院議員に二十二選
- 衆議院議員に二十三選
- 衆議院議員に二十四選
- 衆議院議員に二十五選
- 衆議院議員に二十六選
- 衆議院議員に二十七選
- 衆議院議員に二十八選
- 衆議院議員に二十九選
- 衆議院議員に三十選
- 衆議院議員に三十一選
- 衆議院議員に三十二選
- 衆議院議員に三十三選
- 衆議院議員に三十四選
- 衆議院議員に三十五選
- 衆議院議員に三十六選
- 衆議院議員に三十七選
- 衆議院議員に三十八選
- 衆議院議員に三十九選
- 衆議院議員に四十選
- 衆議院議員に四十一選
- 衆議院議員に四十二選
- 衆議院議員に四十三選
- 衆議院議員に四十四選
- 衆議院議員に四十五選
- 衆議院議員に四十六選
- 衆議院議員に四十七選
- 衆議院議員に四十八選
- 衆議院議員に四十九選
- 衆議院議員に五十選

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)





## 政治家を変えなければ何も変わらない!!



衆議院議員候補者  
無所属  
中村 てるお

〔何もしない政治家にはあいつがつかさだした〕

リクルート事件以来、佐川、共知、金丸事件と政治スキヤンダルが相次ぎました。国民の怒りは頂点に達した感があります。

金権で腐りた腐った日本の政治を何とかして清く正しいものにして欲しい。こうした願いが、政治改革を求める国民の声として結実してきたのだと信じます。

ところが、この四年間の政治家の努力は一体何だったのでしょうか。議論ばかり続け、結局は身勢党双方とも歩み寄りをしないまま、何も改革できずに国会は解散してしまいました。

これは一体どうしたことでしょうか。これだけの国民の声がわきあがっていたのに、これでは国民は一体何のために税金を払い、国会議員の養育を支払っているのか、わかりません。自浄能力を完全に失い、何もしない、できない国会議員では、国民の信頼は回復できません。何もしない人たちはまさに「税金ドロボー」です。

〔なぜ改革できなかったのか〕

なぜ何もできなかったのか、それは、多くの国会議員が現在のままの方がいいと判断したからです。つまり口先では「政治改革」と唱えて批判をかわしながら、心の中では「変えたくない」と望んでいたから変らなかったのです。今の金権政治、利権政治に首までドブアリの人たちは、本当の改革は望みません。政界と官界と業界が、カッチリゆ着した金権政治体制のもとでは、よほどの豪勇な政治家が持たなければ、改革はできないのです。

〔新人でしか改革できない〕

かつて明治維新は、無名の下級武士たちによって断行されました。今の政治改革は、平成維新とも言われています。今日の維新も金権に汚れた既存の政治家の手では決してできません。金権や利権と縁のない人が出てこない批評人たちによってしか改革はできません。

中村 てるおは、そうした人たちの先頭に立って、国政浄化の闘いを展開してまいります。私は不正をなくします、自らの名譽欲や金銭欲を満たすために、弱い国民を犠牲にするような悪徳政治家をなくします。そうして、こうした荒に汗を流します。

## 新しい政治が始まる、若い力が働く!



衆議院議員候補(自由民主党公認)

# こが一成

(45歳)

### ★私の抱負

世界が激動する中で、日本では相次ぐ災害や不祥事、疲弊しつつある日本の政治システムに対する国民の不信、今や日本は未曾有の危機に瀕しています。

私は既に5年前から「世界は動く、アジアが変わる。どうする日本!!」と訴え、過渡期の日本には「新しいビジョン」、政治には「新しい風」と「改革」が求められていると訴え、行動してまいりました。古い秩序が崩れ去り、新しい秩序が真に必要とされ、始まろうとしている今、この若い力が働く時代がきたと確信しています。

政治の再生と新しい日本の建設、そして活力と個性に輝くふるさとづくりを目指して若い情熱をたぎらせ行動し続けます。私は次の時代に向けて、「新しい流れを作ります」。

### ★私の政治姿勢

- 「政治の再生」と「政界再編」を合い言葉に、私たちは既に2年前に新しい政策集団「政真会」を設立いたしました。
- 次の時代の新しい政治を目指し、腐敗防止、政治倫理の確立、国会改革等の政治改革に全力を挙げて取り組めます。
- 選挙制度は民主主義の根幹です。国民の首長の選出の幅が更に狭くなるこれまでの案ではなく、私は有権者の選権が拡大する「民意重視」の「中選挙区区画調整配割」(5人区では3人を選出)を提唱してきました。その実現に全力を注ぎます。
- 日本が豊かであるためには、地方分権と分散が絶対必要です。皆さんと手を取り合い、真の地方の時代を戦い取る気概で明日の郷土をデザインし、地域振興に汗を流します。

## 次の流れをつくります。

### ★私の公約

- 国づくり、地域づくりのエキスパートとして、立ち遅れている郷土の道路、公園、下水道整備に全力を注ぎます。
- 日本の農業を守る議員連盟の代表として、ジュネーブ、ワシントンに飛び、米の自由化の非を訴えました。今後とも米の自由化に断固反対します。
- 空の海有明海の復興等、筑後の基礎産業である農業、漁業の復興を図ります。
- 国際化の時代、東亜アジアの空間た有明海に国際空港の建設構想を推進します。
- 高齢化社会の到来に対応した安心できる新しい福祉医療・年金制度を確立します。
- 伝統を誇る地場産業の全国展開を計り、商工業の浮揚発展に尽くします。



平成5年7月18日執行  
衆議院議員総選挙  
(福岡県第四区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

## 清潔な政治を願うあなたの一票は



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

# 三浦久

(62歳)

金権政治の大きさにメスを入れて  
真の政治改革を

若者を海外派兵の道に追いこみ、おとしよりの福祉は打ち切。不況もろにかぶる中小業者は手もさしげず。財界と勢力団とつるんで政治を導める—そんな自民党政治はもうごめんず。

四割の得票で九七の議席を自民党に保障する小選挙区制は、国民世論の力で廃案になりました。自民党はこの最高の選挙制度に加え、企業献金特を二倍にし、三百億円もの税金を政党に助成するといった、金権・掃とは筋違いの「政治改革」を行おうとしています。

社公民や日本新党は「企業献金禁止」「定数は正」の公約を掲げ捨て、「この二七の」改革に追随。新・金丸党の新生党を含め、自民党の基本路線上でどうして政治を変えることができるでしょう。大企業優先、アメリカいかりの政治を根本から変えてこそ、真の政治改革はできます。

いまこそ「国民こそ主人公」つらぬく日本共産党の出番です。日本共産党は、いのがけて政権競争に反対した、平和と民主主義をつらぬく真の改革者です。ソ連の横暴ともたかぬいた自主独立の党です。私、三浦久は、この党の一員として、ロッキードからリクルート、佐川にいたるまで、国会で金権・腐敗政治を追及し、企業・団体献金の禁止を身をもって実行してきました。

清潔で国民本位の政治の実現に、ひきつづき身を投じて奮闘する決意です。ご支援を心よりお願いいたします。

### 私の重点公約

- 企業・団体献金を禁止して金権腐敗政治を一掃します。
- 定数を抜本是正して選挙権の平等を実現します。
- 企業をまもり、憲法をくらし平和に生かします。
- PKO法を廃棄してカンボジアから自衛隊を即時撤退させます。
- コメの輸入自由化をゆるしません。
- 中小企業、旧産地を復興させます。
- 軍事費を削って福祉、教育を拡充します。

略歴

昭和三十三年生まれ、明徳大  
学卒、一九六〇年選挙区で  
三、外務省に参画、一九六六  
年北九州第一選区で衆議院  
議員に立候補、一九七〇年  
衆議院議員初当選、以後五期  
十四年連続当選。  
家庭：妻、雄雄、直山



衆議院議員候補者  
公明党公認

# ひろ友

48歳

いまこそ政治を私たちの手に!!

いま時代は大きな動いています。金権腐敗の自民党の三十八年ぶりに一党交代は避けられずです。

目的が政治が戦後の経済成長を止めかけたばかりなら、一方で数々の汚職事件を起こすなど、高権者の政治に対する信頼を全く失わせてしまっています。そして、主権である国民をないがしろにし、生活者の視点を全く欠いた政治を繰り返してきています。

この今更な政治はもうお断りです。いまこそ政治を私たちの「生活」の手取り戻す時です。政治を変えたいのは私たち、私たちが国民の願い、から地道に闘ってきた政治を私たちの「地方の真の」「地方の時代」を作るために全力で闘います。

私に推します

- 1 清潔で信頼ある政治を推します。国民の首領の肩を真に反映する選挙制度改革をはじめ、清潔な政治を推進するための政治改革を推進します。
- 2 生活者の政治を推進します。
- 3 高齢者福祉対策を推進します。
- 4 地方自治体(市町村)の活性化を推進します。

### 【私の実績】

北九州空港の建設を推進します。

北九州空港の建設と、東・西・西蒲戸内線等のネットワーク作り不可欠、新北九州空港の早期建設を推進します。

アシアンの窓口としての役割を果たす北九州の建設を生かし、平和と文化の国際交流を推進します。

環境問題(河川)の取り組みです。北九州を美しくする。緑化、一〇番の建設など、環境問題に取り組んでいきます。

女性問題に真摯に取り組んでいます。勤労者としての女性、高齢者としての女性、そして生命を育む女性の特性を行政に生かすための各種の措置を、北九州に「女性行政推進」を実現しました。

福祉問題に真摯に取り組んでいます。小倉母子寮の刷新などを実現し、社会的に恵まれない人たちの声にこたへる取り組みを推進します。

【私の略歴】  
昭和九年八月、七日生まれ  
昭和十二年、福岡教育大学付属小中学校卒業  
昭和二十三年、福岡女子大学付属小中学校卒業  
昭和二十八年、小倉高校卒業  
昭和四十二年、中央大学卒業  
昭和四十五年、国民委員経書  
昭和五十二年、北九州市職初当選  
以後、連続四期当選  
市議会建設交通委員会、都市建設委員会を歴任  
現在、北九州市長部局議員、福岡県建設委員長、環境審議会委員、環境審議会委員

【ご家族と私を推して】

- 公明党中央執行委員長 石田泰四郎
- 新築院院長 藤田 清
- 小倉南区現代区区連合会副会長 立岩 新吾
- 中央大議員会北九州支部副支部長 片岸 修次
- 小倉高校明徳校友会代表 重井良一郎

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成5年7月18日執行

# 衆議院議員総選挙

(福岡県第四区)

# 選挙公報

投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

## 良太25歳の目標

- 金をかけない、金に頼らない人間力選挙、人間力政治の実現!
- 若い力で政治を大変革!
- 議員定年制の実施
- 国民の皆様の意志が明確に反映出来る「首相公選」を推進!
- 豊かな生きがいを実現する「新社会資本」の充実を!
- 独立国の税料、主食(米)の自給確保!
- Jリーグ誘致

### 推薦の言葉

若い力を必要とするこれからの日本。武田良太君に期待します。

石原慎太郎  
(元福岡県知事)

### 私の略歴

昭和43年4月1日生  
出生地 田川郡赤池町  
北九州市小倉南区城野  
明治学園小学校卒業  
明治学園中学校卒業  
小倉高校卒業(38期)  
早稲田大学卒業  
(政治家秘書)

一票が政治を変える絶好の時  
7月18日(日)はぜひ投票所へ



自由民主党  
衆議院議員候補

# たけだ良太25歳

## 若い力が 時代を変える

若き志士達が、命をかけて近代日本の礎を築いた明治維新。今まさに日本の政治は、大変革の時をむかえ若い力を必要としています。

私ただ良太は、若い情熱がゆえの妥協のない徹底した行動力で、また伯父田中六助元自民党幹事長の悲願を継ぎ、日本と郷土の明日に命を捧げる覚悟です。政治不信の渦巻く今こそ、「やってみろ良太」と私を叱咤していただき、真に皆様のお役に立つ政治家に育てて下さい。

## “既成チーム”交代!



衆議院議員候補者  
日本新党公認

# 植田義明

(48歳)

## 小さな「責任」から、大きな「責任」へ

皆さん、時代はいつも、大きく変わろうとしています。日本新党は権力と利権、そしてなれあいによるパワーゲームを断ち切った。これからの日本に必要な政治の責任とは、「既成チーム」が果たしてきた、小さな責任を担う必要はなくなりません。まず、政治をわかりやすく、常識を尊重し、権力・利権を断ち切り、夢を追える真の民主政治に民を導き、そして日本の将来の方向をしっかりと見据え、世界のリーダーとしての、国際的な役割を踏まえ、より大きな責任を果たせる政治を私は実現します。

### 一 カネのからない政治

一体いつから選挙は、カネのばらまかれるお祭りとなってしまったのでしょうか。その原因は、38年間も続いていた一党支配が生んだ、さまざまな癒着の構造にあると考えます。政権交代という状況が現実として見えてきます。私がまず目掛けることは、これまでの選挙の常識にとらわれず、私自身がカネのからない選挙活動を実践することによって、政治への第一歩を記すことと考えます。

### 二 地方へすなわち生活者優先の政治

私たちの生活にとって、最も身近な政治を実感するのは行政です。ところがいまのように、中央のおごりはばらまきと見えてくるかのような地方行政では、利権の奪い合いの政治は終わらせません。たとえは、交通ネットワークの充実を例にとれば、そこに住む生活者を優先することが重要で、そのためには地方の視点を中心とした政策を着実に進めていきます。

### 三 高齢化社会への本格的取り組み

日本が急速に高齢化社会に向かって進んでいることは、あらためて言うまでもありません。健康で十分働ける年齢が延びている現実から、定年の延長を含め、年金制度なども問い直し、未来に向けて高齢者の視点を中心とした政策を着実に進めていきます。

### 四 教育制度の本格的見直し

日本には、豊かな国際感覚をもっている人材が、極めて少ないとされています。もちろん日本の成長を支えた徹底した義務教育は素晴らしいものですが、一方でとくに中高教育において青少年期の多様な可能性の芽を摘んでいく傾向があります。中高教育分野で、多様化・個性化を促した教育改革の必要性を、私は強く感じています。

### 五 男女共生社会の推進

女性の社会的進出が著しい時代となりましたが、現在の日本では働く女性のための環境づくりが、依然として進んでいません。現行の雇用条件や、各種の法、慣行女性の就業活動をいまだに妨げています。働く女性に対する有形無形の多くの制限を改善するため、私は最善の努力を続けたい。



平成5年7月18日執行

# 衆議院議員総選挙

(福岡県第四区)

# 選挙公報

## 投票日 7月18日

福岡県選挙管理委員会

### みなさんの怒りで、今こそ改革へ！ だから、やっぱり清潔な政治家を



衆議院議員候補  
日本社会党公認

## 中西せき介

### 金権腐敗を断ち、国民に信頼される新しい政治を

官沢内閣不信任決議案の可決は、歴史的な自民党一党支配の政治をただごとくする多くの国民の期待に応えたものです。  
社会党は、自民党政権にかわるものとして示した「連立政権構想」を今回の選挙で実現させ、政治倫理の確立と真の政治改革をすすめます。私は、自民党政権の金権腐敗構造を一貫して追及してまいります。

私は、みなさまのお陰で六期十六年間に、みなさまの声をしっかりと受けとめ、国会において働き続けてまいりましたが、これまでの経験と全ての力を出して、政治の腐敗を断ち、国民に信頼される新しい政治の実現に向けがんばることを誓います。  
ひき続きご支持ご支援くださいますようお願いいたします。

#### 私の公約

- 一、企業・団体献金の禁止、家族等を含む資産・所得の全面公開、公民権停止、連座制の強化など政治倫理法制化につとめます。
- 二、不況克服と内需拡大のため重税政策をやめさせ、不公平税制の是正、大増所得税減税にひきつづき取りくみます。
- 三、教育の充実、年金や保健・医療・福祉など社会保障制度を充実させ、安心して暮らせる社会をつくりまします。
- 四、障害者、「母子」、「父子」家庭、老人が大切にされる社会をつくることに、部落の完全解放をめざす「部落解放基本法」の制定にむけてたかいます。
- 五、女性の社会参加と活躍の場を広げ、男性との平等社会の実現につとめます。
- 六、北九州、京築地域や産炭地域における産業基盤を拡充し、技術振興など特性を生かした中小企業の育成強化をはかり、雇用創出につとめます。
- 七、コメの市場開放を阻止、農畜産物輸入自由化に対する国内対策を強めるなど、農林漁業の振興に力を注ぎます。
- 八、財政と許認可の権限を県・市町村に大幅に移譲させ、住民参加と分権による地方自治を確立し、奥田県政を国会から支えます。

#### 私の経歴

田川郡豊前町生まれ。田川中学（現田川高校）、三重県立三重大学、平、中学、高校教師として理科と農業を担当し、水泳、バレーボールを指導。自らも水泳選手として国体に連続出場。▽七六年初当選。衆議院文教常任委員長、同行政特別委員、同学識、北方閣僚特別委員、同子孫委員。選挙を兼任。▽衆議院議員当選六回。

# 投票日 7月18日

投票用紙は、衆議院議員総選挙…桃色の紙に **黒刷り**、  
最高裁判所裁判官国民審査…白色の紙に **赤刷り** です。

投票できる時間は…原則として午前7時から午後6時までです。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

## 5. 政見放送の実施計画及び放送に関する調

### 1. 政見放送の実施放送局及び回数について

候補者が政見放送を行うことができる放送局及びその放送局で行うことができる政見放送の回数は次のとおりです。

選挙区	放送局	放送回数	
		テレビ	ラジオ
第1区	N H K 福岡放送局	2回	2回
	福岡放送(FBS)	2回	
	R K B 毎日放送(RKB)	1回	1回
第2区	N H K 北九州放送局	2回	2回
	九州朝日放送(KBC)	2回	1回
	テレビ西日本(TNC)	1回	
第3区	N H K 福岡放送局	2回	2回
	R K B 毎日放送(RKB)	2回	1回
	福岡放送(FBS)	1回	
第4区	N H K 北九州放送局	2回	2回
	テレビ西日本(TNC)	2回	
	九州朝日放送(KBC)	1回	1回

### 2. 政見放送の時間について

政見放送を行う時間は、候補者1人について1回につき5分30秒以内です。なお、この政見放送の直前にアナウンサーによる候補者の経歴放送(経歴の紹介)が30秒以内で行われます。



3. 政見放送の申込みについて

- (1) 政見放送の申込みは、候補者（立候補予定者）又はその代理人（4.の(2)で述べますが、録音、録画の日時、場所を選択できる人でなければなりません。）が、立候補届出受付会場において、選挙の期日の公示のあった日の午前8時30分から午後5時までの間に行ってください。

選挙区	放送局	録画担当局の場所
第1区	N H K 福岡放送局	福岡市中央区六本松1丁目1番10号 N H K 福岡放送局
	福岡放送(FBS) R K B 毎日放送(RKB)	福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号 福岡放送報道部
第2区	N H K 北九州放送局	北九州市小倉北区大門1丁目6番26号 N H K 北九州放送局
	九州朝日放送(KBC) テレビ西日本(TNC)	福岡市中央区長浜1丁目1番1号 九州朝日放送報道部
第3区	N H K 福岡放送局	福岡市中央区六本松1丁目1番10号 N H K 福岡放送局
	R K B 毎日放送(RKB) 福岡放送(FBS)	福岡市中央区渡辺通4丁目1番10号 R K B 毎日放送報道部
第4区	N H K 北九州放送局	北九州市小倉北区大門1丁目6番26号 N H K 北九州放送局
	テレビ西日本(TNC) 九州朝日放送(KBC)	福岡市南区高宮4丁目20番23号 テレビ西日本報道部

(2) 選挙の期日の公示のあった日に政見放送の申込みをする場合には、次に掲げる書類が必要です。

- ① 政見放送申込書（その様式は県選挙管理委員会が交付します。）
- ② 経歴書（その様式は県選挙管理委員会が交付します。）
- ③ 候補者の印鑑（すべての書類について同一のもの。）

(3) 選挙の期日の公示の前における政見放送の申込みは

- ① 政見放送申込書（その様式は県選挙管理委員会が交付します。）（提出）
- ② 供託したことを証明する書面（提示）
- ③ 所属党派証明書（政党その他の政治団体に所属する場合に限りです。）

（提示）

- ④ 立候補予定者の印鑑（持参）（すべての書類について同一のもの。）

この場合には、経歴書も同時に実施放送局に提出してください。

なお、各放送局への事前申込みの受付日時等については、各放送局から配付される放送案内にありますので参考にしてください。

(4) 政見放送の申込みをしない候補者については、政見放送を行わないこととなりますので注意してください。

(5) 候補者（立候補予定者）で次の①、②に該当する人は、政見の録音又は録画を行う場合において、あらかじめ提出された録音用原稿について実施放送局が録音した物（以下「録音物」といいます。）を使用することができます。

- ① 身体障害者福祉法（昭和 24 年法律第 283 号）

第 4 条に規定する身体障害者で、同法第 15 条第 4 項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に、音声機能若しくは言語機能の障害（以下「音声機能等の障害」という。）の程度が 3 級若しくは 4 級である者として記載されているもの又は音声機能等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき身体障害者福祉法施行令（昭和 25 年政令第 78 号）第 3 条に規定する身体障害者手帳交付台帳を備える都道府県知事又は指定都市の長が書面により証明したもの

② 戦傷病者特別援護法（昭和 38 年法律第 168 号）

第 2 条第 1 項に規定する戦傷病者で、同法第 4 条の規定により交付を受けた戦傷病者手帳に、音声機能等の障害の程度が恩給法（大正 12 年法律第 48 号）別表第 1 号表ノ 2 の第 2 項症から第 4 項症までである者として記載されているもの又は音声機能等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき戦傷病者特別援護法施行令（昭和 38 年政令第 358 号）第 5 条に規定する戦傷病者手帳交付台帳を備える都道府県知事が書面により証明したもの

- (6) 録音物を使用しようとする場合には、政見放送の申込みと同時に、候補者（立候補予定者）本人が録音物使用申請書及び録音用原稿（それらの用紙は選挙管理委員会にあります。）を実施放送局に提出してください。

なお、政見放送の録音及び録画を行わない実施放送局については、提出する必要はありません。

- (7) 録音用原稿は、1,500 字以内で作成し、固有名詞等については、ふりがなをつけてください（ふりがなは、字数に含まれません。また、句読点及び中点、（ ）、「 」などの記号も字数には含まれません。）。

4. 政見の録音、録画について

(1) 録音、録画の回数

候補者（立候補予定者）が行う録音、録画の回数は、次のとおりです。

選挙区	放送局	録音、録画の回数		備考
		録音	録画	
第1区	N H K 福岡放送局	0回	1回	録音は録画したものを使用 して行われます。
	福岡放送(FBS)	/	1回	同上
	R K B 毎日放送(RKB)	0回	0回	録音、録画はFBSが録画 したものを使用して行われ ます。
第2区	N H K 北九州放送局	0回	1回	録音は録画したものを使用 して行われます。
	九州朝日放送(KBC)	0回	1回	同上
	テレビ西日本(TNC)	/	0回	録画はKBCが録画したも のを使用して行われます。
第3区	N H K 福岡放送局	0回	1回	録音は録画したものを使用 して行われます。
	R K B 毎日放送(RKB)	0回	1回	同上
	福岡放送(FBS)	/	0回	録画はRKBが録画したも のを使用して行われます。
第4区	N H K 北九州放送局	0回	1回	録音は録画したものを使用 して行われます。
	テレビ西日本(TNC)	/	1回	同上
	九州朝日放送(KBC)	0回	0回	録音、録画はTNCが録画 したものを使用して行われ ます。

## (2) 録音、録画の日時、場所について

録音、録画を行う日時、場所は、政見放送の申込みの際、その受付順に放送局があらかじめ定めた日時、場所のうちから候補者（立候補予定者）又はその代理人の選択により、決定されます。候補者（立候補予定者）が、正当な理由がなく、決定された録音、録画の日時、場所に出向かなかったときは、政見放送は行わないこととなりますので注意してください。

## (3) 録音、録画の方法

- ① 録音、録画を行う時間は、打合せ、化粧及びリハーサルの時間を含めて60分以内です。
- ② 録音、録画は、候補者本人について行われ、対談その他これに類する方法によるものは認められません。
- ③ 録音、録画を行う場合において、他人の名誉を傷つけたり、善良な風俗を害したり、又、特定の商品の広告その他営業に関する宣伝をするなどいやくも政見放送としての品位を損なう言動はしないようにしてください。
- ④ 録画を行う場合においては、次の点に注意してください。

### ア 服 装

背広、和服、婦人洋装等通常着用する服装とし、特別の意味のある文字その他の意匠の入ったものは着用できません。また、テレビによる政見放送はカラーによって放送されます。したがって、白系統や、こまかい柄の系統の服装等はテレビの映像効果上好ましくないとされていますから、できるだけ避けるようにしてください。

なお、録画を行う各放送局のスタジオは、各放送局から配付される放送案内に説明されていますので参考にしてください。

### イ 服 飾 品

たすき、はちまき、腕章は着用できません。また、造花、アクセサリ等の服飾品で社会通念上相当と認められるもの以外は着用できません。

## ウ 持込品

放送用原稿以外は認められません。放送用原稿の字数は、通常ニュースのアナウンスの場合は1,500字程度ですので参考にしてください。

## エ 化粧品

放送局において、テレビ用の化粧品をしてもよいことになっております。放送局以外の者がする候補者（立候補者予定者）の化粧品については、大仰なメーキャップ、ふん装的なもの以外は差し支えありません。

オ 候補者は、着席したままで政見を録画することになっております。

⑤ 3(5)の録音物の使用方法等については、政見放送の録音又は録画を行う実施放送局にお尋ねください。なお、録音物の使用は1回に限られ、2回以上に分けて使用すること等はできません。

⑥ 録音、録画の本番に入ったときは、放送設備の事故その他特別の事情がある場合を除き、とりなおしは行われません。

⑦ 録音、録画を行う場合において、政見放送の時間5分30秒を超過したときは、その録音、録画は遮断されますので注意してください。

⑧ 録音、録画を終了した後においては、その内容を変更することはできません。

## 5. 各候補者の放送の日時

### (1) 各候補者の放送の日時は

公示日の午後8時から県選挙管理委員会がくじにより定めます。このくじには、候補者又はその代理人が立ち会うことができます。

(くじの会場：県庁8階 福岡県選挙管理委員会室)

(2) 各候補者の放送の日時が決定した後、次の事由を生じた場合は、同一時間帯の影響を受けるすべての候補者の放送が順次繰り上がることとなりますので注意してください。

ア 立候補届出が却下され、候補者が死亡し、又は、候補者であることを辞じたものとみなされ、その旨の告示があったとき。

イ 候補者が正当な理由がなく定められた録音又は録画の日時、場所に出向かなかったため、当該候補者の政見放送を行わないとき。

## 6. そ の 他

- (1) 政見放送は、定められたところに従って行ってください。もし、その定めに違反したときは、政見放送は行わないことがありますので、注意してください。
- (2) 以上のほか、さらに細かい点については、県選挙管理委員会又は放送局にお尋ねください。

# 各候補者の

## 第1区

届出順位	候補者氏名	放送順序のくじの結果	
		テレビ	
		NHK	FBS
1	太田 誠一	6	5
2	山崎 拓	8	8
3	かんだき 武法	3	2
4	やまさき広太郎	7	7
5	本庄 いさお	1	6
6	なら崎 弥之助	2	3
7	山口 実	4	4
8	松本 りゆう	5	1
		NHK ラジオ について 同じ	RKB ラジオ について 同じ

※RKBについてはFBSと同じ順序。

放送局時間帯	放送月日 (7月)		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	

### テレビ

NHK	第一回	7:30~8:00		1~4	5~8									
	第二回	21:30~22:00								1~4	5~8			
FBS	第一回	10:30~11:25			1~8									
	第二回	10:30~11:25									1~8			
RKB		10:30~11:30								1~8				

### ラジオ

NHK	第一回	13:05~13:30			1~4	5~8								
	第二回	8:30~8:58									1~4	5~8		
RKB		22:00~23:00						1~8						

## 第2区

届出順位	候補者氏名	放送順序のくじの結果	
		テレビ	
		NHK	KBC
1	あそう 太郎	6	6
2	いわた 順介	3	4
3	ひがし 順治	5	5
4	小沢 和秋	4	2
5	三原 朝彦	2	3
6	きたはし 健治	1	1
		NHK ラジオ について 同じ	KBC ラジオ について 同じ

※TNCについてはKBCと同じ順序。

放送局時間帯	放送月日 (7月)		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	

### テレビ

NHK	第一回	7:30~8:00			1~3	4~6								
	第二回	21:30~22:00									1~3	4~6		
KBC	第一回	9:55~10:35				1~6								
	第二回	10:40~11:20								1~6				
TNC		14:05~14:45				1~6								

### ラジオ

NHK	第一回	13:05~13:30		1~3	4~6									
	第二回	7:25~7:58									1~3	4~6		
KBC		16:20~17:00						1~6						



# 放送の順序

## 第3区

届出順位	候補者氏名	放送順序のくじの結果	
		テレビ	
		NHK	RKB
1	笠原 忠雄	7	1
2	古賀 まさひろ	4	2
3	ごんどう 恒夫	1	6
4	ほそや 治通	5	3
5	中村 てるお	8	7
6	こが 一成	2	5
7	古賀 誠	3	8
8	しまづ 尚純	6	4
		NHK ラジオ について 同じ	RKB ラジオ について 同じ

※FBSについてはRKBと同じ順序。

放送局時間帯		放送月日		(7月)	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		曜日		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	

### テレビ

NHK	第一回	7:30~8:00				1~4	5~8									
	第二回	21:30~22:00											1~4	5~8		
RKB	第一回	10:30~11:30				1~8										
	第二回	10:30~11:30										1~8				
FBS		10:30~11:25														1~8

### ラジオ

NHK	第一回	13:30~14:00		1~4	5~8											
	第二回	7:25~7:58										1~4	5~8			
RKB		21:30~22:30										1~8				

## 第4区

届出順位	候補者氏名	放送順序のくじの結果	
		テレビ	
		NHK	TNC
1	たけだ 良太	1	3
2	三浦 久	2	4
3	じみ 庄三郎	5	5
4	山本 幸三	7	2
5	ひろ友 和夫	6	6
6	植田 義明	3	7
7	中西 せき介	4	1
		NHK ラジオ について 同じ	KBC ラジオ について 同じ

※KBCについてはTNCと同じ順序。

放送局時間帯		放送月日		(7月)	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		曜日		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	

### テレビ

NHK	第一回	21:30~22:00		1~4	5~7											
	第二回	7:30~8:00										1~4				5~7
TNC	第一回	14:05~14:55				1~7										
	第二回	9:55~10:45														1~7
KBC		15:00~15:50										1~7				

### ラジオ

NHK	第一回	7:25~7:58			1~4	5~7										
	第二回	13:05~13:30											1~4	5~7		
KBC		16:25~17:15										1~7				

## 6. 投票結果に関する調

### 第1区

市区町村名	当日有権者見込数			選挙当日補 正登録者数			当日有権者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
東区	89,744	92,199	181,943				89,744	92,199	181,943
博多区	60,517	65,405	125,922				60,517	65,405	125,922
中央区	45,838	58,035	103,873		1	1	45,838	58,035	103,874
南区	82,200	92,987	175,187				82,200	92,987	175,187
城南区	42,298	44,455	86,753				42,298	44,455	86,753
早良区	66,414	73,632	140,046				66,414	73,632	140,046
西区	51,402	57,804	109,206				51,402	57,804	109,206
*福岡市 計	438,413	484,517	922,930		1	1	438,413	484,518	922,931
甘木市	14,929	17,484	32,413				14,929	17,484	32,413
筑紫野市	26,052	29,155	55,207				26,052	29,155	55,207
春日市	32,711	33,933	66,644				32,711	33,933	66,644
大野城市	26,982	29,043	56,025				26,982	29,043	56,025
宗像市	24,453	27,813	52,266				24,453	27,813	52,266
太宰府市	21,544	23,786	45,330				21,544	23,786	45,330
前原市	18,241	20,597	38,838				18,241	20,597	38,838
那珂川町	13,135	14,050	27,185				13,135	14,050	27,185
*筑紫郡 計	13,135	14,050	27,185				13,135	14,050	27,185
宇美町	11,756	12,607	24,363				11,756	12,607	24,363
篠栗町	8,308	9,308	17,616				8,308	9,308	17,616
志免町	12,137	13,536	25,673				12,137	13,536	25,673
須恵町	8,090	8,754	16,844				8,090	8,754	16,844
新宮町	6,121	6,525	12,646				6,121	6,525	12,646
古賀町	16,171	17,713	33,884				16,171	17,713	33,884
久山町	2,658	3,032	5,690				2,658	3,032	5,690
粕屋町	10,734	11,302	22,036				10,734	11,302	22,036
*粕屋郡 計	75,975	82,777	158,752				75,975	82,777	158,752
福岡町	12,996	15,131	28,127				12,996	15,131	28,127
津屋崎町	4,755	5,550	10,305				4,755	5,550	10,305
玄海町	3,348	3,823	7,171				3,348	3,823	7,171
大島村	403	432	835				403	432	835
*宗像郡 計	21,502	24,936	46,438				21,502	24,936	46,438
杷木町	3,292	3,917	7,209				3,292	3,917	7,209
朝倉町	3,925	4,573	8,498				3,925	4,573	8,498
三輪町	3,709	4,339	8,048				3,709	4,339	8,048
夜須町	4,992	5,672	10,664				4,992	5,672	10,664
小石原村	476	554	1,030				476	554	1,030
宝珠山村	699	842	1,541				699	842	1,541
*朝倉郡 計	17,093	19,897	36,990				17,093	19,897	36,990
二丈町	4,356	5,036	9,392				4,356	5,036	9,392
志摩町	5,673	6,448	12,121				5,673	6,448	12,121
*糸島郡 計	10,029	11,484	21,513				10,029	11,484	21,513

1区市部計	603,325	666,328	1,269,653		1	1	603,325	666,329	1,269,654
1区郡部計	137,734	153,144	290,878				137,734	153,144	290,878
1区計	741,059	819,472	1,560,531		1	1	741,059	819,473	1,560,532
県計	1,701,950	1,933,739	3,635,689	3	3	6	1,701,953	1,933,742	3,635,695

















## 7. 候補者別得票数に関する調

### 第1区

市区町村名	1	2	3	4	5
	自由民主党	自由民主党	公明党	日本新党	日本共産党
	太田 誠一	山崎 拓	かんざき 武法	やまさき 広太郎	本庄 いさお
東区	11,182	15,785.299	16,153	25,832.700	10,064
博多区	9,758	9,894.770	13,832	14,627.229	5,085
中央区	7,005	9,954.916	8,109	16,846.083	3,657
南区	9,474	17,419.692	16,346	32,223.307	6,707
城南区	6,126	8,218.601	7,737	14,029.398	3,243
早良区	10,702	12,471.309	13,769	21,968.690	5,395
西区	7,868	11,368.209	10,961	15,569.790	4,021
*福岡市 計	62,115	85,112.796	86,907	141,097.197	38,172
甘木市	7,845	3,376.835	2,108	2,980.164	918
筑紫野市	4,210	6,986.345	4,281	9,203.654	2,061
春日市	4,290	8,629.045	6,238	11,800.954	2,203
大野城市	4,314	5,859.056	5,383	9,570.943	1,760
宗像市	4,481	5,192.231	3,259	9,342.768	2,677
太宰府市	3,194	5,906.367	3,443	7,981.632	1,827
前原市	5,403	5,188.446	3,165	4,103.553	1,248
那珂川町	2,625	3,002.771	2,609	3,720.229	1,157
*筑紫郡 計	2,625	3,002.771	2,609	3,720.229	1,157
宇美町	1,945	2,204.880	2,899	3,011.119	1,078
篠栗町	1,859	1,821.312	1,732	2,159.687	964
志免町	1,996	2,462.011	2,911	3,280.988	1,184
須恵町	1,330	1,686.150	1,879	1,944.849	963
新宮町	1,345	1,807.967	1,054	1,647.032	458
古賀町	2,984	3,081.819	3,444	4,922.180	1,340
久山町	997	845.780	559	724.219	292
粕屋町	2,031	2,360.386	2,091	2,575.613	1,097
*粕屋郡 計	14,487	16,270.305	16,569	20,265.687	7,376
福岡町	2,339	3,131.922	2,096	4,711.077	1,246
津屋崎町	1,551	1,441.682	865	1,265.317	283
玄海町	975	1,140.682	535	620.317	161
大島村	135	222.400	97	55.600	11
*宗像郡 計	5,000	5,936.686	3,593	6,652.311	1,701
杷木町	1,661	1,186.287	409	607.712	131
朝倉町	3,197	827.615	493	578.384	153
三輪町	1,323	1,462.091	614	705.908	217
夜須町	2,341	1,541.945	813	997.054	305
小石原村	346	261.538	40	78.461	35
宝珠山村	427	487.238	87	73.761	15
*朝倉郡 計	9,295	5,766.714	2,456	3,041.280	856
二丈町	1,968	1,323.507	807	887.492	207
志摩町	2,903	2,034.042	933	1,072.957	265
*糸島郡 計	4,871	3,357.549	1,740	1,960.449	472

1 区 市 部 計	95,852	126,251.121	114,784	196,080.865	50,866
1 区 郡 部 計	36,278	34,334.025	26,967	35,639.956	11,562
1 区 計	132,130	160,585.146	141,751	231,720.821	62,428

6	7	8			
社会民主連合	無所属	日本社会党			小 計
なら崎 弥之助	山口 実	松本 りゅう			
13,918	1,114	14,796			108,844.999
7,167	696	8,317			69,376.999
6,531	601	5,107			57,810.999
10,880	975	9,816			103,840.999
6,054	534	5,219			51,160.999
9,824	964	10,209			85,302.999
7,720	731	8,521			66,759.999
62,094	5,615	61,985			543,097.993
1,400	156	3,116			21,899.999
3,807	445	5,565			36,558.999
4,790	511	4,234			42,695.999
4,177	467	3,925			35,455.999
4,708	335	5,331			35,325.999
3,501	350	4,048			30,250.999
2,421	286	4,100			25,914.999
1,903	181	2,219			17,417
1,903	181	2,219			17,417
1,873	135	2,520			15,665.999
1,387	121	1,589			11,632.999
2,029	167	2,487			16,516.999
1,281	94	1,780			10,957.999
871	53	1,459			8,694.999
2,661	239	3,322			21,993.999
439	32	538			4,426.999
1,517	130	2,141			13,942.999
12,058	971	15,836			103,832.992
2,521	207	3,136			19,387.999
824	59	913			7,201.999
492	67	667			4,657.999
32	3	16			572
3,869	336	4,732			31,819.997
252	46	738			5,030.999
263	45	751			6,307.999
377	67	975			5,740.999
509	80	1,074			7,660.999
18	7	73			858.999
29	7	129			1,254.999
1,448	252	3,740			26,854.994
588	51	918			6,749.999
538	88	919			8,752.999
1,126	139	1,837			15,502.998

86,898	8,165	92,304			771,200.986
20,404	1,879.000	28,364			195,427.981
107,302	10,044.000	120,668			966,628.967

市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) あん分の際切り 捨てた票数	(ウ) いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア) + (イ) + (ウ)
東区	100.00	108,844.999	0.001	0	108,845
博多区	100.00	69,376.999	0.001	0	69,377
中央区	100.00	57,810.999	0.001	0	57,811
南区	100.00	103,840.999	0.001	0	103,841
城南区	100.00	51,160.999	0.001	0	51,161
早良区	100.00	85,302.999	0.001	0	85,303
西区	100.00	66,759.999	0.001	0	66,760
*福岡市 計	100.00	543,097.993	0.007	0	543,098
甘木市	100.00	21,899.999	0.001	0	21,900
筑紫野市	100.00	36,558.999	0.001	0	36,559
春日市	100.00	42,695.999	0.001	0	42,696
大野城市	100.00	35,455.999	0.001	0	35,456
宗像市	100.00	35,325.999	0.001	0	35,326
太宰府市	100.00	30,250.999	0.001	0	30,251
前原市	100.00	25,914.999	0.001	0	25,915
那珂川町	100.00	17,417	0	0	17,417
*筑紫郡 計	100.00	17,417	0	0	17,417
宇美町	100.00	15,665.999	0.001	0	15,666
篠栗町	100.00	11,632.999	0.001	0	11,633
志免町	100.00	16,516.999	0.001	0	16,517
須恵町	100.00	10,957.999	0.001	0	10,958
新宮町	100.00	8,694.999	0.001	0	8,695
古賀町	100.00	21,993.999	0.001	0	21,994
久山町	100.00	4,426.999	0.001	0	4,427
粕屋町	100.00	13,942.999	0.001	0	13,943
*粕屋郡 計	100.00	103,832.992	0.008	0	103,833
福間町	100.00	19,387.999	0.001	0	19,388
津屋崎町	100.00	7,201.999	0.001	0	7,202
玄海町	100.00	4,657.999	0.001	0	4,658
大島村	100.00	572	0	0	572
*宗像郡 計	100.00	31,819.997	0.003	0	31,820
杷木町	100.00	5,030.999	0.001	0	5,031
朝倉町	100.00	6,307.999	0.001	0	6,308
三輪町	100.00	5,740.999	0.001	0	5,741
夜須町	100.00	7,660.999	0.001	0	7,661
小石原村	100.00	858.999	0.001	0	859
宝珠山村	100.00	1,254.999	0.001	0	1,255
*朝倉郡 計	100.00	26,854.994	0.006	0	26,855
二丈町	100.00	6,749.999	0.001	0	6,750
志摩町	100.00	8,752.999	0.001	0	8,753
*糸島郡 計	100.00	15,502.998	0.002	0	15,503

1 区市部計	100.00	771,200.986	0.014	0	771,201
1 区郡部計	100.00	195,427.981	0.019	0	195,428
1 区計	100.00	966,628.967	0.033	0	966,629

(表)

(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ) + (オ)	(キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ) + (キ)	無効投票率 (オ) / (カ) %	開票確定 時刻	確定表示
1,063	109,908	2	109,910	0.97	22:55	確定
746	70,123	0	70,123	1.06	22:40	確定
563	58,374	1	58,375	0.96	22:00	確定
944	104,785	9	104,794	0.90	23:00	確定
406	51,567	1	51,568	0.79	22:20	確定
776	86,079	2	86,081	0.90	22:30	確定
671	67,431	2	67,433	1.00	22:00	確定
5,169	548,267	17	548,284	0.94	23:00	確定
348	22,248	0	22,248	1.56	22:30	確定
398	36,957	1	36,958	1.08	23:46	確定
407	43,103	0	43,103	0.94	22:25	確定
348	35,804	2	35,806	0.97	22:45	確定
427	35,753	3	35,756	1.19	23:00	確定
327	30,578	5	30,583	1.07	22:27	確定
241	26,156	0	26,156	0.92	23:30	確定
152	17,569	0	17,569	0.87	22:50	確定
152	17,569	0	17,569	0.87	22:50	確定
199	15,865	0	15,865	1.25	22:50	確定
165	11,798	1	11,799	1.40	22:22	確定
178	16,695	1	16,696	1.07	22:08	確定
139	11,097	1	11,098	1.25	22:30	確定
90	8,785	1	8,786	1.02	22:45	確定
240	22,234	0	22,234	1.08	23:30	確定
49	4,476	1	4,477	1.09	20:51	確定
151	14,094	0	14,094	1.07	22:00	確定
1,211	105,044	5	105,049	1.15	23:30	確定
237	19,625	0	19,625	1.21	22:30	確定
96	7,298	0	7,298	1.32	22:24	確定
65	4,723	0	4,723	1.38	22:39	確定
5	577	0	577	0.87	20:00	確定
403	32,223	0	32,223	1.25	22:39	確定
73	5,104	3	5,107	1.43	21:46	確定
159	6,467	0	6,467	2.46	22:50	確定
72	5,813	1	5,814	1.24	22:00	確定
142	7,803	1	7,804	1.82	21:56	確定
19	878	0	878	2.16	20:15	確定
14	1,269	0	1,269	1.10	20:57	確定
479	27,334	5	27,339	1.75	22:50	確定
74	6,824	0	6,824	1.08	21:51	確定
104	8,857	0	8,857	1.17	22:54	確定
178	15,681	0	15,681	1.14	22:54	確定

7,665	778,866	28	778,894	0.98	23:46	確定
2,423	197,851	10	197,861	1.22	23:30	確定
10,088	976,717	38	976,755	1.03	23:46	確定





























## 8. 無効投票に関する調

### 第1区

区分		①所定の用紙を用いないもの	②候補者でない者の氏名を記載したもの	③候補者となる事がない者の氏名を記載したもの	④2人以上の候補者の氏名を記載したもの	⑤被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	⑥候補者の氏名の外、他事を記載したもの	⑦候補者の氏名を自書しないもの
市区町村名								
福 岡 市	東 区		179		27			7
	博 多 区		102		4			7
	中 央 区		107		1			5
	南 区		111					4
	城 南 区		47		3			4
	早 良 区		135		7			5
	西 区		120		16			3
甘 木 市		73					7	
筑 紫 野 市		84					8	
春 日 市		52		3			1	
大 野 城 市		63					10	
宗 像 市		86			22		4	
太 宰 府 市		59			14		7	
前 原 市		32			1		2	
筑 紫 ・ 粕 屋 郡	那 珂 川 町		24		9			
	宇 美 町		44		8			
	篠 栗 町		29					
	志 免 町		35		6		22	
	須 恵 町		49					
	新 宮 町		21					
	古 賀 町		64					
	久 山 町		5					1
粕 屋 町		20			2		1	
宗 像 郡	福 間 町		44		12			3
	津 屋 崎 町		28		5			1
	玄 海 町		23					
朝 倉 郡	大 島 村							
	杷 木 町		1					25
	朝 倉 町		44					
	三 輪 町		10		1			1
	夜 須 町		23					
糸 島 郡	小 石 原 村		3					
	宝 珠 山 村		7					
	二 丈 町		13					
志 摩 町		32					4	
第1区合計			1,769		141			132

⑧候補者の 何人を記載 したかを確 認し難いも の	⑨ 白紙投票	⑩単に雑事 を記載した もの	⑪単に記号 符号を記載 したもの	⑫名刺・紙 片等をちょ なつしたもの	⑬印鑑を押 なつしたもの	⑭ その他	合計
16	598	130	106				1,063
74	394	101	64				746
29	284	137					563
54	564	124	87				944
28	221	65	38				406
14	424	123	68				776
23	361	113	35				671
10	184	33	41				348
4	210	56	36				398
20	240	64	27				407
20	189	35	31				348
	225	49	41				427
61	150	11	25				327
13	146	36	11				241
	82	37					152
10	93	44					199
6	89	22	19				165
	98		17				178
	65	14	11				139
	39	20	10				90
	108	64	4				240
5	27	11					49
	86	21	21				151
	121	31	26				237
	39	20	3				96
5	23	7	7				65
2	3						5
	30	8	9				73
3	88	13	11				159
5	42	9	4				72
9	80	15	15				142
1	14	1					19
	6		1				14
4	40	13	4				74
2	49	10	7				104
418	5,412	1,437	779				10,088

第2区

区分		①所定の用紙を用いたもの	②候補者でない者の氏名を記載したもの	③候補者となる事がない者の氏名を記載したもの	④2人以上の候補者の氏名を記載したもの	⑤被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	⑥候補者の氏名の外、他事を記載したもの	⑦候補者の氏名を自書しないもの
市区町村名								
北九州市	若松区		145					3
	八幡東区		145					4
	八幡西区		435		16			14
	戸畑区		171		1			10
直方市			225		1			
飯塚市			140					5
山田市			37					
中間市			144					4
遠賀郡	芦屋町		55					1
	水巻町		102		1			7
	岡垣町		111					1
	遠賀町		35		2			
鞍手郡	小竹町		30		4			
	鞍手町		51					16
	宮田町		148					3
	若宮町		48					2
嘉穂郡	桂川町		53					7
	稲築町		44					9
	碓井町		41					
	嘉穂町		44		1			2
	筑穂町		24					
	穂波町		59			32		1
庄内町			38		12			3
顛田町			25					
第2区合計			2,350		70			92

⑧候補者の 何人を記載 したかを確 認し難いも の	⑨ 白紙投票	⑩単に雑事 を記載した もの	⑪単に記号 を記載した もの	⑫名刺・紙 片等をちょ 付したもの	⑬印鑑を押 なつしたも の	⑭ その他	合 計
4	174	71	28				425
73	213	70	51				556
157	592	125	104				1,443
12	230	52	54				530
11	187	58	22				504
48	363	90	72				718
	82	34	4				157
16	136	53	14				367
3	55	17	8				139
2	97	31	29				269
7	97	33	18				267
6	55	14	12				124
2	49	8	10				103
30	76	23	11				207
12	129	40	25				357
2	44	6	4				106
9	64	7	12				152
59	121	46	15				294
	40	7	5				93
	44	14					105
	56	20	9				109
	95	42	6				235
2	31	10	8				104
	33	9	17				84
455	3,063	880	538				7,448

第3区

区 分	①所定の用紙を用いたもの	②候補者でない者の氏名を記載したもの	③候補者となる事がない者の氏名を記載したもの	④2人以上の候補者の氏名を記載したもの	⑤被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	⑥候補者の氏名の外、他事を記載したもの	⑦候補者の氏名を自書しないもの
市区町村名							
大牟田市		361		6		13	
久留米市		245		62		6	
柳川市		128		2			
八女市		46		6		3	
筑後市	1	90				5	
大川市		106		7		3	
小郡市		39		6		11	
浮羽郡		60		3			
吉井町		52		4			
田主丸町		88		1		1	
三郡		1					
北野町		37					
井		33				3	
三		40				15	
瀨		15					
郡		20		2			
八		14					
女		37				1	
郡		25		2		1	
		15					
		18				3	
山		56		1		4	
郡		34				1	
門		29		1		1	
・		12					
三		34		2		4	
池							
第3区合計	1	1,635		105		75	

⑧候補者の 何人を記載 したかを確 認し難いも の	⑨ 白紙投票	⑩単に雑事 を記載した もの	⑪単に記号 を記載した もの	⑫名刺・紙 片等をちょ なつしたもの	⑬印鑑を押 したも の	⑭ その他	合 計
33	437	113	62				1,025
15	722	176	111				1,337
	78	19	31				258
1	158	28	29				271
11	134	61	5				307
33	191	32	21				393
27	179	40	38				340
2	73	14	26				178
18	100	24	22				220
17	81	22	23				233
2	72	68	13				156
18	72	14	13				154
	50	20					106
6	42		8				111
5	64	11	13				108
2	35	13	5				77
5	30	4	3				56
	38	15					91
11	88	11	19				157
	10						25
3	14	5					43
10	89	40	5				205
34	60	3	10				142
8	53	22	5				119
4	29	3	7				55
16	61	13	10				140
281	2,960	771	479				6,307

第4区

区分		①所定の用紙を用いたもの	②候補者でない者の氏名を記載したもの	③候補者となる事がない者の氏名を記載したもの	④2人以上の候補者の氏名を記載したもの	⑤被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	⑥候補者の氏名の外、他事を記載したもの	⑦候補者の氏名を自書しないもの
市区町村名								
北九州市	門司区		147					8
	小倉北区		216		24			11
	小倉南区		219					4
	田川市		124		13			4
	行橋市		44		2			4
	豊前市		9		2			67
田川郡	香春町		33					
	添田町		23					
	金田町		38		1			1
	糸田町		28		1			1
	川崎町		66		2			14
	赤池町		24					
	方城町		38					
	大任町		12					
京都郡	赤村		55					
	苅田町		67		4			6
	犀川町		27					
	勝山町		10		1			
築上郡	豊津町		11					
	椎田町		25		1			
	吉富町		8					
	築城町		24		1			3
	新吉富村		18					
	大平村		7					2
第4区合計			1,273		52			125



⑧候補者の 何人を記載 したかを確 認し難いも の	⑨ 白紙投票	⑩単に雑事 を記載した もの	⑪単に記号 を記載した もの	⑫名刺・紙 片等をちょ なつしたもの	⑬印鑑を押 したも の	⑭ その他	合計
45	313	119	68				700
12	393	122	94				872
33	423	133	95				907
5	203	61	57				467
25	139	31	55				300
2	92	6	8				186
5	57	15	13				123
2	68	48					141
10	54	6	8				118
8	45	24					107
10	81	42	25				240
10	53	22	12				121
	49	6	11				104
2	41	21	4				80
3	41	22	12				133
	128	40	21				266
1	32	18	9				87
1	33	8	9				62
2	32	8	4				57
7	56	8	10				107
	21	3	6				38
3	46	14	10				101
	13	9	4				44
1	17		3				30
187	2,430	786	538				5,391

## 9. 選挙運動の法定費用額及び収支報告書の要旨に関する調

- 1 選挙の種類 平成5年7月18日執行 衆議院議員総選挙福岡県第1区
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 30,858,400円
- 3 報告書の要旨

No 1

候補者氏名	太田 誠 一	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成 包
第1回報告分	期間 平成5年6月23日から平成5年7月27日まで		報告書受理年月日	平成5年7月30日	

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費	10,035,000円
自由民主党		5,000,000円	家 屋 費	2,259,865円
太田誠一後援会		11,308,200円	(選挙事務所費	1,790,700円)
その他の収入		10,000,000円	(集合会場費	469,165円)
			通 信 費	1,371,531円
			交 通 費	685,936円
			印 刷 費	1,986,520円
			広 告 費	2,373,145円
			文 具 費	480,003円
			食 糧 費	632,759円
			休 泊 費	1,320,000円
			雑 費	408,103円
今 回 計		26,308,200円	今 回 計	21,552,862円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		26,308,200円	総 計	21,552,862円

No 2

候補者氏名	太田 誠 一	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成 包
第2回報告分	期間 平成5年7月28日から平成5年8月23日まで		報告書受理年月日	平成5年8月26日	

収 入			支 出	
今 回 計		0円	通 信 費	1,767,593円
前 回 計		26,308,200円	今 回 計	1,767,593円
総 計		26,308,200円	前 回 計	21,552,862円
			総 計	23,320,455円

No 3

候補者氏名	神崎 武 法	所属党派	公明党	出納責任者氏名	志岐 安 彦
第1回報告分	期間 平成5年6月21日から平成5年7月23日まで		報告書受理年月日	平成5年7月30日	

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費	568,000円
松本寿美子	無 職	30,000円	家 屋 費	11,388,102円
赤星政勝	会 社 役 員	30,000円	(選挙事務所費	11,388,102円)
宮崎博臣	〃	100,000円	通 信 費	554,521円
茅場相子	団 体 役 員	100,000円	交 通 費	659,681円
			印 刷 費	2,016,520円

松岡博	会社員	30,000円	広告費	2,449,616円
逸見清隆	会社役員	30,000円	文具費	315,522円
前田アキ子	〃	100,000円	食糧費	702,537円
箱田信子	公務員	40,000円	休泊費	27,192円
樋口政代	主婦	30,000円	雑費	1,224,130円
今林寛治	会社役員	30,000円		
小野貴子	会社員	33,000円		
吉井ゆかり	〃	33,000円		
中村仁美	〃	33,000円		
林田愛	〃	33,000円		
樋口雅子	〃	33,000円		
その他の寄附	13,443件	38,251,910円		
その他の収入		2,584,000円		
今回計		41,520,910円	今回計	19,905,821円
前回計		0円	前回計	0円
総計		41,520,910円	総計	19,905,821円

No 4

候補者氏名	神崎武法	所属党派	公明党	出納責任者氏名	志岐安彦
第2回報告分	期間 平成5年7月24日から平成5年9月2日まで	報告書受理年月日	平成5年9月6日		

収入

今回計	0円
前回計	41,520,910円
総計	41,520,910円

支出

通信費	512,709円
雑費	244,617円
今回計	757,326円
前回計	19,905,821円
総計	20,663,147円

No 5

候補者氏名	榎崎弥之祐	所属党派	社会民主連合	出納責任者氏名	中村孝三
第1回報告分	期間 平成5年6月23日から平成5年7月27日まで	報告書受理年月日	平成5年7月29日		

収入

主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
福岡県社会民主連合		5,000,000円
社会民主連合		2,000,000円
その他の収入		5,000,000円
今回計		12,000,000円
前回計		0円
総計		12,000,000円

支出

人件費	1,190,000円
家屋費 (選挙事務所費)	4,488,520円
通信費	24,600円
交通費	284,280円
印刷費	2,115,000円
広告費	669,604円
文具費	124,981円
食糧費	393,286円
雑費	48,377円
今回計	9,338,648円
前回計	0円
総計	9,338,648円

No 6

候補者氏名	榎崎 弥之祐	所属党派	社会民主連合	出納責任者氏名	中村 孝三
第2回報告分	期間 平成5年7月28日から平成5年8月20日まで			報告書受理年月日	平成5年9月14日

取 入			支 出		
			通 信 費		106,881円
			雑 費		156,396円
今 回 計		0円	今 回 計		263,277円
前 回 計		12,000,000円	前 回 計		9,338,648円
総 計		12,000,000円	総 計		9,601,925円

No 7

候補者氏名	本 庄 庸	所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	八 尋 信 義
第1回報告分	期間 平成5年6月20日から平成5年7月28日まで			報告書受理年月日	平成5年7月30日

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		3,276,000円
日本共産党福岡県委員会		6,500,000円	家 屋 費 (選挙事務所費)		2,178,505円
			通 信 費		47,341円
			交 通 費		393,210円
			印 刷 費		1,986,520円
			広 告 費		613,674円
			文 具 費		256,487円
			食 糧 費		110,261円
			休 泊 費		179,110円
			雑 費		102,705円
今 回 計		6,500,000円	今 回 計		9,143,813円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		6,500,000円	総 計		9,143,813円

No 8

候補者氏名	松 本 龍	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	松 藤 浩 一
第1回報告分	期間 平成5年6月20日から平成5年7月18日まで			報告書受理年月日	平成5年8月2日

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		4,620,000円
日本社会党福岡県本部		800,000円	家 屋 費 (選挙事務所費)		5,150,000円
日本社会党中央本部		2,000,000円	通 信 費		225,480円
松本龍後援会		26,000,000円	交 通 費		504,435円
			印 刷 費		1,986,520円
			広 告 費		310,000円
			文 具 費		226,899円
			食 糧 費		1,283,358円
			休 泊 費		459,800円
			雑 費		1,317,108円

今回計	28,800,000円	今回計	16,083,600円
前回計	0円	前回計	0円
総計	28,800,000円	総計	16,083,600円

No 9

候補者氏名	松本 龍	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	松藤 浩一
第2回報告分	期間 平成5年7月19日から平成5年8月6日まで		報告書受理年月日	平成5年8月11日	

取 入

今回計	0円
前回計	28,800,000円
総計	28,800,000円

支 出

家屋費	4,864,418円
(選挙事務所費)	4,864,418円
通信費	1,837,424円
広告費	864,448円
文具費	2,378,187円
雑費	1,334,468円
今回計	11,278,945円
前回計	16,083,600円
総計	27,362,545円

No10

候補者氏名	山口 実	所属党派	無所属	出納責任者氏名	次賀 國男
第1回報告分	期間 平成5年6月25日から平成5年7月26日まで		報告書受理年月日	平成5年8月2日	

取 入

主たる寄附		
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
(株)菊竹工業		30,000円
藤本 勇 男	会 社 員	50,000円
井本 秀 宣	〃	30,000円
山内 隆	〃	50,000円
溝口 謙 二	〃	50,000円
(有)岩田鉄筋工業		50,000円
(有)大隈工業		30,000円
(株)モトシマ商事		30,000円
(株)南金属		30,000円
古賀 国 男	団 体 役 員	200,000円
自動車整備振興会		200,000円
尾形 春 朝	飲 食 店	30,000円
山口 知 恵 子	無 職	140,000円
その他の寄附	10件	120,000円
その他の収入		750,000円
今回計		1,790,000円
前回計		0円
総計		1,790,000円

支 出

人件費	1,200,000円
交通費	162,204円
印刷費	108,200円
広告費	16,316円
文具費	14,690円
食糧費	212,999円
休泊費	13,390円
雑費	18,727円
今回計	1,746,526円
前回計	0円
総計	1,746,526円

No11

候補者氏名	山口 実	所属党派	無 所 属	出納責任者氏名	次 賀 國 男
第 2 回報告分	期間 平成 5 年 7 月 27 日から平成 5 年 9 月 3 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 10 月 15 日

取 入		支 出	
その他の収入	253,359円	印刷費	228,853円
		広告費	67,980円
今 回 計	253,359円	今 回 計	296,833円
前 回 計	1,790,000円	前 回 計	1,746,526円
総 計	2,043,359円	総 計	2,043,359円

No12

候補者氏名	山 崎 拓	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	菅 原 尚 章
第 1 回報告分	期間 平成 5 年 6 月 22 日から平成 5 年 7 月 30 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 8 月 2 日

取 入		支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業) (寄附額)	人 件 費	3,598,000円
自由民主党	5,000,000円	家 屋 費	5,908,359円
山崎拓後援会	26,000,000円	(選挙事務所費)	3,649,120円)
		(集会会場費)	2,259,239円)
		通 信 費	99,029円
		交 通 費	318,930円
		印 刷 費	5,324,480円
		広 告 費	2,738,861円
		食 糧 費	476,000円
		雑 費	182,970円
今 回 計	31,000,000円	今 回 計	18,646,629円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	31,000,000円	総 計	18,646,629円

No13

候補者氏名	山 崎 拓	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	菅 原 尚 章
第 2 回報告分	期間 平成 5 年 7 月 31 日から平成 5 年 8 月 19 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 8 月 26 日

取 入		支 出	
		通 信 費	94,685円
今 回 計	0円	今 回 計	94,685円
前 回 計	31,000,000円	前 回 計	18,646,629円
総 計	31,000,000円	総 計	18,741,314円

No14

候補者氏名	山崎 廣太郎	所属党派	日本新党	出納責任者氏名	田島 和義
第1回報告分	期間 平成5年6月28日から平成5年7月28日まで			報告書受理年月日	平成5年8月2日

## 取 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
川津 章子	学 生	160,000円
中野 美栄子	無 職	160,000円
小出 剛史	学 生	160,000円
江頭 由紀代	無 職	160,000円
国友 純	〃	160,000円
原 美和	学 生	160,000円
井上 雅裕	〃	120,000円
赤田 優子	無 職	120,000円
原口 昌朗	無 学 生	120,000円
和田 泰代	無 職	120,000円
田中 博	学 生	120,000円
豊島 常正	〃	112,000円
小柳 珠美	〃	112,000円
岩瀬 幸子	〃	112,000円
森 カネコ	〃	112,000円
柴田 加奈恵	〃	112,000円
野中 由紀	〃	112,000円
荒木 伸治	〃	112,000円
小川 直子	〃	112,000円
江藤 雅沙子	〃	112,000円
平川 明子	〃	112,000円
杉本 栄子	〃	112,000円
日本新党福岡県一区支部		3,220,000円
日本新党本部		3,000,000円
その他の収入		10,000,000円
今 回 計		19,012,000円
前 回 計		0円
総 計		19,012,000円

## 支 出

人 件 費	5,844,000円
家 屋 費	3,949,307円
(選挙事務所費)	3,220,000円)
(集会会場費)	729,307円)
通 信 費	453,641円
交 通 費	79,451円
印 刷 費	2,817,050円
広 告 費	1,480,110円
文 具 費	26,841円
食 糧 費	303,590円
雑 費	222,480円
今 回 計	15,176,470円
前 回 計	0円
総 計	15,176,470円

No15

候補者氏名	山崎 廣太郎	所属党派	日本新党	出納責任者氏名	田島 和義
第2回報告分	期間 平成5年7月29日から平成5年8月28日まで			報告書受理年月日	平成5年8月31日

## 取 入

今 回 計	0円
前 回 計	19,012,000円
総 計	19,012,000円

## 支 出

通 信 費	1,753,348円
交 通 費	114,903円
文 具 費	242,941円
今 回 計	2,111,192円
前 回 計	15,176,470円
総 計	17,287,662円

- 1 選挙の種類 平成5年7月18日執行 衆議院議員総選挙福岡県第2区  
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,862,100円  
 3 報告書の要旨

No 1

候補者氏名	麻生太郎	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	高島隆一
第1回報告分	期間 平成5年6月18日から平成5年7月31日まで	報告書受理年月日	平成5年8月9日		

収入			支出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人件費	3,660,000円	
自由民主党		5,000,000円	家屋費	6,060,108円	
素准会		10,000,000円	(選挙事務所費)	5,885,008円)	
森川善市	会社役員	1,000,000円	(集会会場費)	175,100円)	
その他の寄附	469件	1,870,000円	通信費	893,544円	
その他の収入		3,000,000円	交通費	799,010円	
			印刷費	6,229,440円	
			広告費	1,641,881円	
			文具費	422,282円	
			食糧費	290,000円	
今回計		20,870,000円	今回計	19,996,265円	
前回計		0円	前回計	0円	
総計		20,870,000円	総計	19,996,265円	

No 2

候補者氏名	麻生太郎	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	高島隆一
第2回報告分	期間 平成5年8月1日から平成5年8月18日まで	報告書受理年月日	平成5年8月24日		

収入			支出		
今回計		0円	通信費	2,343,311円	
前回計		20,870,000円	今回計	2,343,311円	
総計		20,870,000円	前回計	19,996,265円	
			総計	22,339,576円	

No 3

候補者氏名	岩田順介	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	片岡英雄
第1回報告分	期間 平成5年6月21日から平成5年7月26日まで	報告書受理年月日	平成5年7月30日		

収入			支出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人件費	6,190,000円	
いわた順介後援会		4,242,000円	家屋費	3,880,000円	
日本社会党福岡県本部		800,000円	(選挙事務所費)	3,880,000円)	
日本社会党中央本部		2,000,000円	通信費	1,897,067円	
和田昌一	団体役員	140,000円	交通費	735,096円	
鎌田徹	〃	140,000円	印刷費	2,344,886円	
社会党若松総支部		70,000円	広告費	1,367,992円	
社会党戸畑総支部		70,000円	文具費	278,288円	
			食糧費	59,619円	



社会党水巻総支部	70,000円	休 泊 費	735,478円
社会党中間総支部	70,000円	雑 費	95,688円
社会党飯塚総支部	70,000円		
社会党嘉穂総支部	70,000円		
自治労福岡県本部	70,000円		
その他の収入	8,000,000円		
今 回 計	15,812,000円	今 回 計	17,584,114円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	15,812,000円	総 計	17,584,114円

No 4

候補者氏名	小 沢 和 秋	所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	赤 尾 修
第 1 回 報告分	期間 平成 5 年 6 月 20 日から平成 5 年 7 月 23 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 7 月 30 日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		1,148,000円
日本共産党 福岡県委員会		8,500,000円	家 屋 費		726,544円
日本共産党八幡遠賀地区委員会		300,000円	(選挙事務所費)		716,038円)
			(集合会場費)		10,506円)
			通 信 費		274,044円
			交 通 費		274,120円
			印 刷 費		1,844,812円
			広 告 費		618,743円
			文 具 費		62,140円
			食 糧 費		300,000円
			休 泊 費		90,640円
			雑 費		31,081円
今 回 計		8,800,000円	今 回 計		5,370,124円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		8,800,000円	総 計		5,370,124円

No 5

候補者氏名	北 橋 健 治	所属党派	民 社 党	出納責任者氏名	中 江 小 二 郎
第 1 回 報告分	期間 平成 5 年 6 月 20 日から平成 5 年 7 月 28 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 8 月 2 日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		3,114,000円
民 社 党 本 部		5,000,000円	家 屋 費		3,311,246円
北橋健治後援会		25,800,000円	(選挙事務所費)		2,800,000円)
			(集合会場費)		511,246円)
			通 信 費		57,110円
			交 通 費		1,880,413円
			印 刷 費		5,330,370円
			広 告 費		4,900,399円
			文 具 費		525,322円
			食 糧 費		621,408円
			雑 費		998,066円
今 回 計		30,800,000円	今 回 計		20,738,334円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		30,800,000円	総 計		20,738,334円

No 6

候補者氏名	東 順 治	所 属 党 派	公 明 党	出納責任者氏名	江 藤 昭 二
第 1 回 報 告 分	期 間 平 成 5 年 6 月 21 日 から 平 成 5 年 7 月 26 日 まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平 成 5 年 8 月 2 日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費	952,000円
川 崎 英 一	自 由 業	50,000円	家 屋 費	2,102,236円
新 井 佳 子	無 職	50,000円	(選挙事務所費)	2,102,236円)
竹 川 房 子	商 業	30,000円	通 信 費	783,578円
青 木 サ ナ エ	無 職	30,000円	交 通 費	170,632円
久 留 主 猛	会 社 員	50,000円	印 刷 費	1,874,812円
山 岡 国 男	建 設 業	30,000円	広 告 費	464,292円
田 原 宗 夫	商 業	30,000円	文 具 費	252,385円
松 野 尾 淳	会 社 員	100,000円	食 糧 費	581,072円
中 野 洋 爾	会 社 役 員	1,050,000円	休 泊 費	31,882円
眞 武 澄	無 職	30,000円	雑 費	522,674円
大 中 房 弘	建 設 業	30,000円		
加 藤 勝	会 社 員	100,000円		
竹 田 守	〃	30,000円		
永 橋 国 男	〃	100,000円		
高 本 秀 彦	会 社 役 員	50,000円		
吉 永 忠 行	〃	30,000円		
斉 藤 浩	会 社 経 営	1,000,000円		
小 田 佳 代 子	公 務 員	200,000円		
その他の寄附	7,306件	18,588,932円		
その他の収入		2,584,000円		
今 回 計		24,162,932円	今 回 計	7,735,563円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		24,162,932円	総 計	7,735,563円

No 7

候補者氏名	東 順 治	所 属 党 派	公 明 党	出納責任者氏名	江 藤 昭 二
第 2 回 報 告 分	期 間 平 成 5 年 7 月 27 日 から 平 成 5 年 8 月 25 日 まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平 成 5 年 8 月 27 日

収 入			支 出	
今 回 計		0円	通 信 費	387,164円
前 回 計		24,162,932円	今 回 計	387,164円
総 計		24,162,932円	前 回 計	7,735,563円
			総 計	8,122,727円

No 8

候補者氏名	三原朝彦	所属党派	新党さきがけ	出納責任者氏名	鶴藤志美
第1回報告分	期間 平成5年6月29日から平成5年7月29日まで		報告書受理年月日	平成5年7月30日	

## 収 入

主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
新党さきがけ		5,000,000円
三原朝彦後援会		5,000,000円
北九州政経研究会		10,000,000円
その他の寄附	2,720件	971,167円

今 回 計	20,971,167円
前 回 計	0円
総 計	20,971,167円

## 支 出

人 件 費	5,212,000円
家 屋 費	5,036,140円
(選挙事務所費)	4,807,995円)
(集会会場費)	228,145円)
通 信 費	465,380円
交 通 費	346,975円
印 刷 費	1,844,312円
広 告 費	845,232円
文 具 費	169,342円
食 糧 費	85,175円
休 泊 費	199,045円
雑 費	459,454円
今 回 計	14,663,055円
前 回 計	0円
総 計	14,663,055円

- 1 選挙の種類 平成5年7月18日執行 衆議院議員総選挙福岡県第3区
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額(法定選挙運動費用額) 25,073,400円
- 3 報告書の要旨

No 1

候補者氏名	笠原忠雄	所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	物部真儀
第1回報告分	期間 平成5年6月27日から平成5年7月29日まで		報告書受理年月日	平成5年7月30日	

## 収 入

主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
日本共産党 筑後地区委員会		220,000円
日本共産党 大牟田地区委員会		98,000円
日本共産党 福岡県委員会		2,717,966円
その他の寄附	2件	20,000円

今 回 計	3,055,966円
前 回 計	0円
総 計	3,055,966円

## 支 出

人 件 費	224,000円
家 屋 費	239,700円
(選挙事務所費)	239,700円)
通 信 費	16,877円
交 通 費	30,617円
印 刷 費	1,876,900円
広 告 費	506,000円
文 具 費	7,437円
食 糧 費	140,202円
雑 費	14,233円
今 回 計	3,055,966円
前 回 計	0円
総 計	3,055,966円

No 2

候補者氏名	笠原 忠雄	所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	物部 真儀
第2回報告分	期間	平成5年7月30日から平成5年9月7日まで		報告書受理年月日	平成5年9月8日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	通 信 費		25,343円
日本共産党 福岡県委員会		55,027円	雑 費		29,684円
今 回 計		55,027円	今 回 計		55,027円
前 回 計		3,055,966円	前 回 計		3,055,966円
総 計		3,110,993円	総 計		3,110,993円

No 3

候補者氏名	古賀 一成	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	金納 秀司
第1回報告分	期間	平成5年6月25日から平成5年8月2日まで		報告書受理年月日	平成5年8月2日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		5,040,000円
緑都創造研究会		20,000,000円	家 屋 費		5,600,437円
自由民主党		5,000,000円	(選挙事務所費)		5,534,557円)
城栄建設(有)		1,500,000円	(集合会場費)		65,880円)
今 回 計		26,500,000円	通 信 費		601,876円
前 回 計		0円	交 通 費		2,659,150円
総 計		26,500,000円	印 刷 費		2,244,270円
			広 告 費		1,070,130円
			文 具 費		166,145円
			食 糧 費		703,321円
			雑 費		4,180円
今 回 計		26,500,000円	今 回 計		18,089,509円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		26,500,000円	総 計		18,089,509円

No 4

候補者氏名	古賀 一成	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	金納 秀司
第2回報告分	期間	平成5年8月3日から平成5年8月16日まで		報告書受理年月日	平成5年8月16日

収 入			支 出		
今 回 計		0円	通 信 費		852,291円
前 回 計		26,500,000円	今 回 計		852,291円
総 計		26,500,000円	前 回 計		18,089,509円
			総 計		18,941,800円

No 5

候補者氏名	古賀 誠	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	浜 武 和 子
第1回報告分	期間	平成5年6月20日から平成5年8月17日まで	報告書受理年月日	平成5年12月28日	

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		2,660,000円
古賀誠筑後誠山会		5,800,000円	家 屋 費		6,814,725円
自由民主党		5,000,000円	(選挙事務所費)		6,627,843円
柳川サッシ販売		500,000円	(集会会場費)		186,882円
下川慶次郎	農 業	500,000円	通 信 費		573,849円
人見勝巳	無 職	300,000円	交 通 費		770,022円
			印 刷 費		3,912,961円
			広 告 費		1,532,027円
			文 具 費		861,859円
			食 糧 費		568,003円
			休 泊 費		451,308円
その他の寄附 906件		5,630,000円	雑 費		58,729円
その他の収入		2,000,000円			
今 回 計		19,730,000円	今 回 計		18,203,483円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		19,730,000円	総 計		18,203,483円

No 6

候補者氏名	古賀正浩	所属党派	新生党	出納責任者氏名	森 光 涉
第1回報告分	期間	平成5年6月20日から平成5年7月29日まで	報告書受理年月日	平成5年7月30日	

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		1,610,000円
新生党		5,000,000円	家 屋 費		7,079,714円
ケンショーハウス工業㈱		1,113,900円	(選挙事務所費)		6,554,378円
九州藍胎漆器㈱		500,000円	(集会会場費)		525,336円
浩友会		10,000,000円	通 信 費		1,645,150円
その他の収入		2,000,000円	交 通 費		520,904円
			印 刷 費		2,184,007円
			広 告 費		4,289,234円
			文 具 費		943,072円
			食 糧 費		526,584円
			雑 費		607,094円
今 回 計		18,613,900円	今 回 計		19,405,759円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		18,613,900円	総 計		19,405,759円

No 7

候補者氏名	古賀正浩	所属党派	新生党	出納責任者氏名	森 光 涉
第2回報告分	期間	平成5年7月30日から平成5年8月23日まで	報告書受理年月日	平成5年8月25日	

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費		98,262円
浩友会		1,500,000円	(集会会場費)		98,262円
			通 信 費		2,073,166円
			交 通 費		426,075円
			雑 費		366,159円
今 回 計		1,500,000円	今 回 計		2,963,662円
前 回 計		18,613,900円	前 回 計		19,405,759円
総 計		20,113,900円	総 計		22,369,421円

No 8

候補者氏名	権 藤 恒 夫	所属党派	公 明 党	出納責任者氏名	野 鶴 一 彦
第 1 回報告分	期間 平成 5 年 6 月 18 日から平成 5 年 7 月 27 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 7 月 31 日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)		
中 島 貴 美 子	会 社 員	30,000円	人 件 費	1,040,000円
藤 野 善 平	〃	30,000円	家 屋 費	4,017,022円
堀 内 直 茂	〃	30,000円	(選挙事務所費)	3,899,700円)
石 井 毅	会 社 役 員	50,000円	(集 合 会 場 費)	117,322円)
永 田 貞 雄	会 社 員	30,000円	通 信 費	718,814円
江 上 嘉 亨	自 由 業	258,000円	交 通 費	784,783円
森 田 澄 子	〃	30,000円	印 刷 費	1,840,704円
井 寺 義 光	養 蜂 業	30,000円	広 告 費	1,523,345円
琴 尾 司	建 設 業	30,000円	文 具 費	221,903円
堺 雅 子	会 社 員	30,000円	食 糧 費	636,096円
行 徳 光 男	〃	200,000円	休 泊 費	105,900円
藤 丸 悦 治	建 設 業	100,000円	雑 費	992,265円
橋 村 好 春	製 造 業	50,000円		
今 泉 軍 太	自 由 業	30,000円		
福 地 あ さ 子	〃	100,000円		
江 湖 か よ 子	会 社 役 員	30,000円		
石 橋 淳 助	〃	50,000円		
栗 原 綾 子	サ ー ビ ス 業	30,000円		
古 賀 己 幸	団 体 役 員	30,000円		
その他の寄附	2,277件	7,683,700円		
その他の収入		2,584,000円		
今 回 計		11,435,700円	今 回 計	11,880,832円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		11,435,700円	総 計	11,880,832円

No 9

候補者氏名	島 津 尚 純	所属党派	民 社 党	出納責任者氏名	渡 邊 理
第 1 回報告分	期間 平成 5 年 6 月 21 日から平成 5 年 7 月 18 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 8 月 2 日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)		
民 社 党		5,000,000円	人 件 費	860,000円
島津尚純後援会		7,000,000円	家 屋 費	677,816円
			(選挙事務所費)	677,816円)
			通 信 費	53,778円
			交 通 費	4,220円
			印 刷 費	1,595,704円
			文 具 費	123,373円
			食 糧 費	33,000円
			雑 費	94,088円
今 回 計		12,000,000円	今 回 計	3,441,979円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		12,000,000円	総 計	3,441,979円

No10

候補者氏名	島津尚純	所属党派	民社党	出納責任者氏名	渡邊理
第2回報告分	期間 平成5年7月19日から平成5年10月6日まで			報告書受理年月日	平成5年10月6日

収 入

今 回 計	0円
前 回 計	12,000,000円
総 計	12,000,000円

支 出

家 屋 費	2,715,976円
(選挙事務所費)	2,715,976円
通 信 費	202,083円
広 告 費	808,542円
休 泊 費	286,930円
今 回 計	4,013,531円
前 回 計	3,441,979円
総 計	7,455,510円

No11

候補者氏名	中村晃生	所属党派	無所属	出納責任者氏名	樽見哲也
第1回報告分	期間 平成5年6月1日から平成5年7月30日まで			報告書受理年月日	平成5年8月3日

収 入

主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
中村晃生君を 支援する会		1,920,000円
六興電気株式会社		1,000,000円
筑後政経研究会		1,000,000円
その他の収入		7,020,000円
今 回 計		10,940,000円
前 回 計		0円
総 計		10,940,000円

支 出

人 件 費	1,160,275円
家 屋 費	2,887,755円
(選挙事務所費)	2,867,155円
(集会会場費)	20,600円
通 信 費	204,818円
交 通 費	282,011円
印 刷 費	1,833,770円
広 告 費	1,002,025円
文 具 費	82,184円
食 糧 費	60,433円
今 回 計	7,513,271円
前 回 計	0円
総 計	7,513,271円

No12

候補者氏名	細谷治通	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	古澤栄一
第1回報告分	期間 平成5年6月20日から平成5年7月28日まで			報告書受理年月日	平成5年7月30日

収 入

主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
日本社会党 福岡県本部		800,000円
日本社会党 中央本部		2,000,000円
その他の収入		10,000,000円

支 出

人 件 費	7,070,000円
家 屋 費	759,572円
(選挙事務所費)	675,107円
(集会会場費)	84,465円
通 信 費	133,154円
交 通 費	371,152円
印 刷 費	2,447,310円
広 告 費	782,958円
文 具 費	146,157円

			食糧費	381,664円
			休泊費	621,016円
			雑費	180,207円
今回計	12,800,000円		今回計	12,893,190円
前回計	0円		前回計	0円
総計	12,800,000円		総計	12,893,190円

No13

候補者氏名	細谷 治通	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	古澤 栄一
第2回報告分	期間 平成5年7月29日から平成5年8月12日まで		報告書受理年月日	平成5年8月26日	

収 入		支 出	
		雑費	3,000円
今回計	0円	今回計	3,000円
前回計	12,800,000円	前回計	12,893,190円
総計	12,800,000円	総計	12,896,190円

- 1 選挙の種類 平成5年7月18日執行 衆議院議員総選挙福岡県第4区
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 26,618,800円
- 3 報告書の要旨

No 1

候補者氏名	植田 義明	所属党派	日本新党	出納責任者氏名	白石 勝久
第1回報告分	期間 平成5年6月22日から平成5年7月22日まで		報告書受理年月日	平成5年7月30日	

収 入		支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業) (寄附額)	人件費	4,682,000円
日本新党	4,000,000円	家屋費	3,278,810円
植田義明を育てる会	9,000,000円	(選挙事務所費)	3,268,810円
その他の収入	3,000,000円	(集会会場費)	10,000円
		通信費	298,121円
		交通費	367,304円
		印刷費	2,575,309円
		広告費	2,661,729円
		文具費	274,037円
		食糧費	485,828円
		休泊費	457,700円
		雑費	533,588円
今回計	16,000,000円	今回計	15,614,426円
前回計	0円	前回計	0円
総計	16,000,000円	総計	15,614,426円



## No 2

候補者氏名	植田 義明	所属党派	日本新党	出納責任者氏名	白石 勝久
第2回報告分	期間 平成5年7月23日から平成5年8月23日まで			報告書受理年月日	平成5年8月23日

収 入		支 出	
今 回 計	0円	通 信 費	413,012円
前 回 計	16,000,000円	今 回 計	413,012円
総 計	16,000,000円	前 回 計	15,614,426円
		総 計	16,027,438円

## No 3

候補者氏名	自見 庄三郎	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	佐々木 亀
第1回報告分	期間 平成5年6月24日から平成5年7月30日まで			報告書受理年月日	平成5年7月30日

収 入		支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業) (寄附額)	人 件 費	4,809,200円
自由民主党	5,000,000円	家 屋 費	11,780,643円
自見庄三郎後援会	20,000,000円	(選挙事務所費)	11,307,667円)
		(集合会場費)	472,976円)
今 回 計	25,000,000円	通 信 費	1,753,127円
前 回 計	0円	交 通 費	633,380円
総 計	25,000,000円	印 刷 費	1,803,621円
		広 告 費	1,054,668円
		文 具 費	177,351円
		食 糧 費	615,108円
		雑 費	158,713円
		今 回 計	22,785,811円
		前 回 計	0円
		総 計	22,785,811円

## No 4

候補者氏名	自見 庄三郎	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	佐々木 亀
第2回報告分	期間 平成5年7月31日から平成5年8月6日まで			報告書受理年月日	平成5年8月6日

収 入		支 出	
今 回 計	0円	雑 費	260,159円
前 回 計	25,000,000円	今 回 計	260,159円
総 計	25,000,000円	前 回 計	22,785,811円
		総 計	23,045,970円

No 5

候補者氏名	武田良太	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	村瀬義男
第1回報告分	期間 平成5年6月19日から平成5年7月28日まで			報告書受理年月日	平成5年7月29日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費	6,812,000円
政治団体 武田良太後援会		515,000円	家 屋 費	1,029,318円
渡辺 譲治 市相談室		500,000円	(選挙事務所費)	1,029,318円
(南)美和設計		100,000円	通 信 費	343,241円
行橋ゴルフセンター		100,000円	交 通 費	527,270円
フェザント ゴルフショップ		30,000円	広 告 費	1,928,298円
小林 勤	会 社 役 員	30,000円	文 具 費	23,462円
石田 志郎	自 営	50,000円	食 糧 費	694,489円
福岡県ビルメンテ ナンス政治連盟		30,000円	雑 費	52,719円
政治団体 やってみろ良太の会		3,000,000円		
政治団体太陽の会		1,500,000円		
門松 千明	インストラクター	100,000円		
有野 静香	学 生	120,000円		
丸本 忍	無 職	120,000円		
稲田 富子	〃	100,000円		
久光 善子	〃	50,000円		
大松 澄子	〃	100,000円		
松本 節子	〃	70,000円		
鶴田 幸子	〃	70,000円		
小林 睦子	〃	50,000円		
井上 裕子	〃	50,000円		
竹本 和子	〃	50,000円		
その他の寄附	185件	990,000円		
その他の収入		5,000,000円		
今 回 計		12,725,000円	今 回 計	11,410,797円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		12,725,000円	総 計	11,410,797円

No 6

候補者氏名	武田良太	所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	村瀬義男
第2回報告分	期間 平成5年7月29日から平成5年9月13日まで			報告書受理年月日	平成5年9月16日

収 入			支 出	
その他の収入		700,000円	交 通 費	214,544円
今 回 計		700,000円	印 刷 費	1,750,576円
前 回 計		12,725,000円	今 回 計	1,965,120円
総 計		13,425,000円	前 回 計	11,410,797円
			総 計	13,375,917円

No 7

候補者氏名	中西績介	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	西村宣敏
第1回報告分	期間 平成5年6月21日から平成5年7月22日まで		報告書受理年月日	平成5年8月2日	

## 収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
日本社会党 福岡県本部		800,000円
日本社会党 中央本部		2,000,000円
その他の収入		10,200,000円

今回計	13,000,000円
前回計	0円
総計	13,000,000円

## 支 出

人件費	4,888,000円
家屋費	2,731,501円
(選挙事務所費)	2,731,501円
通信費	224,028円
交通費	250,333円
印刷費	2,764,081円
広告費	988,438円
文具費	104,918円
食糧費	59,958円
休泊費	430,530円
雑費	112,976円
今回計	12,554,763円
前回計	0円
総計	12,554,763円

No 8

候補者氏名	中西績介	所属党派	日本社会党	出納責任者氏名	西村宣敏
第2回報告分	期間 平成5年7月23日から平成5年8月5日まで		報告書受理年月日	平成5年8月9日	

## 収 入

今回計	0円
前回計	13,000,000円
総計	13,000,000円

## 支 出

家屋費	14,420円
(選挙事務所費)	14,420円
雑費	101,729円
今回計	116,149円
前回計	12,554,763円
総計	12,670,912円

No 9

候補者氏名	弘友和夫	所属党派	公明党	出納責任者氏名	木村優一
第1回報告分	期間 平成5年6月24日から平成5年7月31日まで		報告書受理年月日	平成5年8月2日	

## 収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
小林恭一郎	会社役員	100,000円
藤林ミズヨ	無職	50,000円
梅田与五郎	会社役員	30,000円
青木洋人	〃	30,000円
本村須真子	無職	1,000,000円
石原浩二	会社役員	50,000円
柴田英之	〃	80,000円
首藤和子	自由業	30,000円

## 支 出

人件費	576,000円
家屋費	3,009,697円
(選挙事務所費)	3,009,697円
通信費	424,040円
交通費	445,422円
印刷費	1,780,576円
広告費	1,462,840円
文具費	380,000円
食糧費	670,000円
休泊費	20,000円

夏山雄二	会社役員	30,000円	雑費	131,752円
川原猛	〃	30,000円		
田北和子	サービス業	50,000円		
浜中司	会社員	30,000円		
田島臣男	〃	30,000円		
古田唯彦	サービス業	200,000円		
市来司朗	会社員	50,000円		
戸村哲夫	〃	50,000円		
牧忍	〃	50,000円		
阿川琢磨	弁護士	30,000円		
熊中猛	会社員	30,000円		
山下昭雄	会社役員	100,000円		
河本成福	会社員	30,000円		
衛藤孝志	団体役員	30,000円		
樋上隆司	会社役員	100,000円		
立岩新吉	〃	30,000円		
立石直美	会社員	30,000円		
藤崎ハセ	サービス業	50,000円		
不動みどり	公務員	60,000円		
榎田清治	製造業	40,000円		
その他の寄附	3,999件	11,654,300円		
その他の収入		2,584,000円		
今回計		16,658,300円	今回計	8,900,327円
前回計		0円	前回計	0円
総計		16,658,300円	総計	8,900,327円

No10

候補者氏名	弘友和夫	所属党派	公明党	出納責任者氏名	木村優一
第2回報告分	期間 平成5年8月1日から平成5年9月2日まで		報告書受理年月日	平成5年9月2日	

収入		支出	
		通信費	853,385円
		雑費	131,348円
今回計	0円	今回計	984,733円
前回計	16,658,300円	前回計	8,900,327円
総計	16,658,300円	総計	9,885,060円

No11

候補者氏名	三浦久	所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	木下紀男
第1回報告分	期間 平成5年6月20日から平成5年7月20日まで		報告書受理年月日	平成5年7月23日	

収入		支出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業) (寄附額)	人件費	1,050,000円
		家屋費	1,145,939円
		(選挙事務所費)	697,065円
日本共産党 福岡県委員会	2,736,005円	(集合会場費)	448,874円
		通信費	300,178円

			交 通 費	176,800円
			印 刷 費	1,767,376円
			広 告 費	503,670円
			文 具 費	30,179円
			食 糧 費	2,400円
			休 泊 費	13,709円
今 回 計		2,736,005円	今 回 計	4,990,251円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		2,736,005円	総 計	4,990,251円

No12

候補者氏名	山 本 幸 三	所属党派	新 生 党	出納責任者氏名	福 野 直
第 1 回報告分	期間 平成 5 年 6 月 20 日から平成 5 年 7 月 30 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 7 月 30 日

取 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		6,360,160円
山本幸三後援会		10,500,000円	家 屋 費		8,255,647円
新 生 党		5,000,000円	(選挙事務所費)		8,084,894円
小 林 義 正	無 職	140,000円	(集会会場費)		170,753円
福 井 正 雄	〃	140,000円	通 信 費		241,239円
河 村 重 利	〃	140,000円	交 通 費		908,654円
室 井 良 一	〃	140,000円	印 刷 費		2,050,576円
江 崎 静 代	〃	140,000円	広 告 費		1,217,257円
生 越 悦 子	〃	140,000円	文 具 費		2,076,119円
山 縣 靖 治	会 社 員	140,000円	食 糧 費		1,080,253円
河 野 京 子	無 職	140,000円	休 泊 費		105,313円
松 本 晴 美	〃	140,000円	雑 費		1,518,876円
河 田 久 美 子	〃	140,000円			
山 本 幸 子	〃	140,000円			
山 本 悦 子	〃	140,000円			
大久保設備工業(株)		52,000円			
その他の収入		7,000,000円			
今 回 計		24,232,000円	今 回 計		23,814,094円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		24,232,000円	総 計		23,814,094円

No13

候補者氏名	山 本 幸 三	所属党派	新 生 党	出納責任者氏名	福 野 直
第 2 回報告分	期間 平成 5 年 7 月 31 日から平成 5 年 8 月 26 日まで			報告書受理年月日	平成 5 年 8 月 26 日

取 入			支 出		
今 回 計		0円	通 信 費		1,251,073円
前 回 計		24,232,000円	今 回 計		1,251,073円
総 計		24,232,000円	前 回 計		23,814,094円
			総 計		25,065,167円